

Ⅱ. 各種委員会

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 林 良 嗣 幹事長 高 野 昇
副幹事長 宮 田 喜 壽

ほかに委員、委員兼幹事、アドバイザー：20名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) JSCE2010で提示されたPDCAマネジメントサイクルの定着および各部門自己評価の実施
- 2) 平成22年度までの自己評価結果に基づき外部有識者へのヒアリングを実施
- 3) 土木学会の「見える化」データのとりまとめ、公表
- 4) 「トークサロン」の開催
- 5) 学術振興基金に係る助成の審査および関連規程類の改正検討
- 6) 学術文化事業に係る助成および寄附の審査ならびに関連規程類の改正検討

1-1 みらい構想小委員会

委員長 日比野 直 彦 幹事長 山 田 孝 治
ほかに相談役、委員、オブザーバー：21名 委員会：6回

1-2 技術価値の国際化小委員会

委員長 那 須 清 吾 幹事長 大 内 雅 博
ほかに相談役、委員：21名 委員会：3回

2. 論説委員会

委員長 栢 原 英 郎 委員兼幹事長 中 井 祐
ほかに委員、幹事、アドバイザー：26名 委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 論説を定期的に発信するために必要な企画および検討
- 2) 論説の執筆、審議および発信

【コミュニケーション部門】

3. 社会コミュニケーション委員会

委員長 山 崎 隆 司 副委員長 島 谷 幸 宏
副委員長 松 浦 厚 幹事長 藤 井 聡

ほかに顧問、委員、委員兼幹事：15名 委員会：3回

- 1) ホームページ、記者発表、パンフレット、学会誌などの媒体による情報受発信システムの構築の検討及びコミュニケーション戦略の検討

3-1 企画部会

部会長 大 嶋 勝 利
ほかに委員：6名 部会：2回

- 1) 報道機関懇談会の実施

3-2 web編集部会

部会長 小 松 淳
メールにより審議・検討

- 1) 学会ホームページの改訂およびメンテナンスの実施
- 2) 委員会支援システムの導入・運用の技術的支援

- 3) 土木学会facebookページの制作、運用

3-3 土木パンフレット部会

部 会 長 藤 井 聡

メールにより審議・検討

- 1) パンフレット「土木という言葉」「道路のしごと」および「河川のしごと」「港のやくわり」の発行・配布

4. 土木学会誌編集委員会

委 員 長 京 谷 孝 史

副 委 員 長 黒 坂 敏 正

幹 事 長 大 内 雅 博

ほかに委員：52名 委員会：12回

- 1) 土木学会誌第96巻第4号（2011年4月号）～第97巻第3号（2012年3月号）の月刊12冊の企画・編集・発行の検討
- 2) 土木学会誌巻末に付録（平成23年度全国大会案内、第97回通常総会報告、平成23年度土木学会賞候補の募集、平成23年度全国大会報告、平成24年度全国大会第67回年次学術講演会実施要領）、土木学会の動きピックアップとして、平成23年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」のご案内、「土木の日」および「くらしと土木の週間」報告を掲載
- 3) 土木学会誌掲載内容（表紙：12、会長就任挨拶：1、土木学会長・地盤工学会長・日本都市計画学会長共同緊急声明：1、会長からのメッセージ5、事故・災害：3、PHOTO REPORT：28、この人に聞く：12、特集：12、震災特集：11、アニュアル2011：1、トピックス：8、学生記事（あの街この町土木自慢）：12、学生記事（昔の技術でやってみました！）：9、学生記事（スゴ腕技術者に学ぶ）：6、見どころ土木遺産：12、土木人の趣味：9、新幹線を知る：10、論説委員会の頁：24、CEレポート：18、わたしの本棚：9、土木学会の動きからピックアップ：3、理事会報告：7、部門報告：2、委員会報告：8、技術推進機構：6、協定学協会：1、お知らせ：12、ニュース：6、モニターの声：12、土木学会誌第96巻（2011年）総目次：1、その他）の編集
- 4) 土木学会誌（年間発行総部数：461,000部、年間発行総頁数：1,626頁）の発行

5. 土木の日実行委員会

委 員 長 深 澤 淳 志

副 委 員 長 大 西 博 文

幹 事 長 島 谷 幸 宏

副 幹 事 長 永 山 貴 一

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：25名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 平成23年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

5-1 土木コレクション小委員会

委 員 長 島 谷 幸 宏

副 委 員 長 樋 口 明 彦

幹 事 長 高 橋 薫

ほかに顧問、委員、アドバイザーおよびオブザーバー：19名 委員会：4回

- 1) 土木コレクション2011 HANDS + EYES、土木の日記念行事シンポジウムの実施

【国際部門】

6. 土木国際化戦略会議

議 長 森 地 茂

ほかに委員、幹事、及びオブザーバー：17名

会議：6回 打合せ・WG：4回

- 1) 「土木学会国際戦略」に基づいたの具体的活動の検討
- 2) 二国間交流の具体策の検討
- 3) 人的ネットワーク構築の検討

- 4) 土木学会国際センター設置を含む国際部門体制の検討
- 5) 人材育成プログラムの検討

7. 国際委員会

委員長 上田 多門 副委員長 廣谷 彰彦
幹事長 堀 賢治 副幹事長 長井 宏平

ほかに委員、委員兼幹事、顧問及びオブザーバー：20名、専門委員：42名

委員会：3回 幹事会：3回 協定学協会および海外分会来会対応：9回

- 1) 「土木学会の国際戦略」に基づいたの具体的活動の検討
- 2) 海外在住者および外国人会員への対応検討
- 3) 海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 留学生の交流支援（サマーシンポジウムの実施）
- 5) 国内の国際化のための講習会の検討
- 6) 土木学会海外分会への対応と支援
- 7) 国際交流（Ⅲ.本部行事5.および6.）対応

7-1 企画調整小委員会

小委員長 高橋 秀

ほかに委員：7名 打合せ：1回

- 1) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 2) 海外協力協定締結学協会との連携策の検討

7-2 情報発信小委員会

小委員長 小早川 悟

ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 英文による情報発信「JSCE Newsletter」の編集、発行
- 2) 英文ホームページによる情報発信
- 3) Eメールによる外国人会員への情報発信

7-3 国際交流小委員会

小委員長 山口 栄輝

ほかに委員：4名

ジョイントセミナー：3回

- 1) 海外学協会とのジョイントセミナーの企画および開催
- 2) 海外分会との技術交流会の企画および開催
- 3) JSCE ライブラリーへの土木学会刊行物の寄贈

7-4 国際化推進小委員会

小委員長 納多 勝

ほかに委員：2名 打合せ：5回

- 1) 国内の国際化に向けた検討
- 2) 講演会「国際建設マネジメント論」の検討

7-5 留学生支援小委員会

インターナショナルサマーシンポジウム組織委員長 戸田 圭一

ほかに委員および顧問：21名

インターナショナルサマーシンポジウム：1回 組織委員会：3回

- 1) 第13回インターナショナルサマーシンポジウムの開催

2) 第14回インターナショナルサマーシンポジウムの企画

3) 土木分野国内留学生等への支援策の検討

8. 学術交流基金管理委員会

委員長 廣谷彰彦 幹事長 堀賢治

ほかに委員：9名 委員会：1回 打合せ：5回

- 1) 平成24年度公益信託「土木学会学術交流基金」助成候補者の予備選考
- 2) スタディーツアーグラント助成の対応
- 3) インターナショナルサマーシンポジウム助成の対応
- 4) ジョイントセミナー助成の対応
- 5) 公益信託「土木学会学術交流基金」運営委員会への協力

9. アジア土木学協会連合協議会担当委員会

委員長 堀越研一 副委員長 山口栄輝
幹事長 鳥居雅之

ほかに委員、顧問および幹事：21名 委員会：2回 幹事会：4回 打合せ：10回

- 1) アジア土木学協会連合協議会（ACECC）の支援と協力体制の検討
- 2) 第6回アジア土木技術国際会議の運営組織委員会（LOC等）への支援と実施協力
- 3) 河川環境、ITS、鉄道技術に関する各技術委員会（TC）の設置ならびに活動支援
- 4) 「e-publication」発行に向けての支援活動
- 5) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 6) ACECC 加盟国の増強支援
- 7) 国際ワークショップ及び国際シンポジウムの開催
- 8) 外部資金申請（公益信託土木学会学術交流基金等）

【教育企画部門】

10. 教育企画・人材育成委員会

委員長 藤井聡 副委員長 岡村未対
委員兼幹事長 廣澤遵 副幹事長 原隆史

ほかに主査理事、担当理事、顧問、委員、委員兼幹事およびオブザーバー：30名
委員会：2回

- 1) 年度活動方針審議・決定
- 2) 各小委員会活動内容報告、活動方針、活動予算の審議・決定
- 3) JSCE2010 自己評価検討・作成
- 4) 財政強化3ヵ年タスクフォースの検討
- 5) 科学技術人材育成コンソーシアムへの参画

10-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 岩倉成志

ほかに委員：10名 委員会：1回

- 1) 大学・大学院教育における今後の目標設定とカリキュラム改革の方向性を検討
- 2) 新たな土木教育の事例収集

10-2 高等専門教育小委員会

委員長 大成博文 幹事長 伊東孝

ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) 第3回土木学会全国高専学術講演会の開催（豊橋技術科学大学）
- 2) 第9回土木教育賞の表彰

10-3 高校教育小委員会

委員長 伊藤 武志 幹事長 小澤 誠志

ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) 第45回夏期講習会「隅田川橋梁群の見どころと最近の動向」の開催
- 2) 委員会報第39号の編集

10-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 幣 守 健 幹事長 峯 岸 邦 夫

ほかに委員およびオブザーバー：14名 委員会：1回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討
- 2) 出前授業経験者の発掘調査
- 3) 「土木と学校教育会議」検討小委員会への参画（コラボ）

10-5 ダイバーシティ推進小委員会

委員長 岡 村 美 好 副委員長 日 下 部 治

幹事長 山 田 菊 子 ほかに委員および幹事：13名 委員会：3回

- 1) 第3回ダイバーシティ推進フォーラム主催、女子中高生夏の学校、女子学生のためのキャリアセミナー等他学会・団体等との共催行事開催
- 2) 土木学会誌、日本工学協会誌、建設物価、地方紙等への論文・記事投稿、ラジオ等各種取材対応、日本大学生産工学部での講演、HPなどによる情報発信
- 3) 土木学会より発行予定の書籍「継続は力なり～土木技術者のキャリアデザイン～」の編集（編集 WG5 回開催）

10-6 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 日比野 直 彦 幹事長 山 登 武 志

ほかに委員：12名 委員会：9回

- 1) 成熟したシビルエンジニアの活動実態を把握するためのアンケート調査の実施
- 2) 活躍している成熟したシビルエンジニアにインタビューを実施し、オーラルヒストリー形式による発信

10-7 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤 井 聡 幹事長 高 橋 勝 美

ほかに委員兼幹事：13名 委員会：1回 メール審議：数回

- 1) 第3回土木と学校教育フォーラムの開催
- 2) 第4回土木と学校教育フォーラムの開催準備
- 3) メーリングリストの拡充

10-8 中高生キャリア教育小委員会

委員長 道 奥 康 治

ほかに委員：5名 メール審議：数回

- 1) 中高生向けの土木系キャリア教育用コンテンツの作成

10-9 技術者の質保証調査小委員会

委員長 木 村 定 雄 幹事長 佐々木 寿 朗

ほかに委員・オブザーバー：7名 委員会：3回 メール審議：5回

- 1) 技術者の質保証にかかわる国内外の動向調査と情報分析
- 2) 技術者の質保証にかかわるシンポジウムの企画・開催

10-10 建設系 NPO 法人中間支援組織設立準備委員会

委員長 駒田 智久 幹事長 有岡 正樹

ほかに委員：9名 委員会：10回

- 1) 建設系 NPO 連絡協議会の目的・事業活動内容、会員・組織体制、収支計画等の検討
- 2) 呼びかけ対象の抽出と設立趣意書の作成、及びそれを踏まえた呼びかけの実施
- 3) 設立総会及び記念講演会の開催

10-11 教育論文集編集部会

委員長 宮田 喜壽 幹事長 松村 暢彦

ほかに委員、幹事：3名 メール審議：数回

- 1) 教育企画・人材育成委員会と土木学会論文集 H 部門編集小委員会との連絡および調整

【社会支援部門】

11. 災害緊急調査団派遣等

11-1 新潟・福島豪雨災害緊急調査

平成23年8月13日：福島班：福島奥会津地方(只見町、金山町、南会津町等を調査

平成23年8月22日：新潟班：十日町斜面崩落・河道閉塞、破間川破堤、刈谷田川遊水地、五十嵐川破堤、阿賀野川下流浸水地域等を調査

11-2 平成23年台風第12号による土砂災害に関する災害調査

平成23年10月7日～9日(第一次調査)：奈良県吉野郡十津川村周辺の崩壊・河道閉塞、土石流、地すべり等の現地調査

平成24年3月13日～14日(第二次調査)：田辺市・那智勝浦町の周辺を現地調査

11-3 タイの洪水被害に関する現地調査

平成23年12月22日～28日：バンコク周辺の被害状況調査(ナワナコン工業団地、アジア工科大学院等)(国土交通省との合同調査団として実施)

11-4 トルコ東部の地震に対する緊急被害調査

平成23年11月3日～5日：エルジシュ(Erciş)町およびワン(Van)市を中心に調査を実施(平成23年11月16日調査速報会を実施)

11-5 上越市板倉の地滑り現場調査

平成24年3月20日～21日：上越市板倉の地滑り現地調査を実施

12. 司法支援特別委員会

委員長 金澤 寛

ほかに委員、幹事：10名 委員会1回

- 1) 最高裁判所との情報交換会議の開催、土木関連分野の民事訴訟における鑑定人候補者等の推薦時の情報の取り扱いに関する基本方針の作成を実施。

【調査研究部門】

13. 研究企画委員会

委員長 家田 仁 副委員長 鈴木 基行 岩波 光保

幹事長 谷村 幸裕

ほかに委員：8名 委員兼幹事：2名 委員会：5回

- 1) 平成22年度委員会活動度の評価
- 2) 2011年度 JSCE2010の実施状況に関する自己評価のとりまとめ
- 3) 平成24年度 重点研究課題(研究助成金)の募集および審査

- 4) 委員会活動度評価要領の見直し、および JSCE2010 の実施状況に関する自己評価の簡素化の検討
- 5) 新設要望委員会の活動度調査

14. コンクリート委員会

委員長 二羽 淳一郎 幹事長 下村 匠
ほかに顧問：14 名 常任委員：38 名 委員：26 名 常任委員兼幹事：5 名
委員会：1 回 常任委員会：6 回 幹事会：6 回 第 3 種小委員会連絡会議：1 回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施

14-1 示方書改訂小委員会

委員長 丸山 久一 副委員長 宮川 豊章
幹事長 岸 利治
ほかに委員：43 名 委員兼幹事：36 名
委員会：2 回 幹事会：2 回 主査幹事会：20 回 WG 会議：117 回

- 1) コンクリート標準示方書各編改訂について検討

14-2 規準関連小委員会

委員長 鎌田 敏郎 幹事長 上野 敦
ほかに委員および幹事：30 名
委員会：4 回 WG 会議：5 回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連の JIS 規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂作業を実施
- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JIS の改正に伴う意見照会などへの対応
- 4) 規準関連小委員会講習会の準備

14-3 英文版コンクリート標準示方書小委員会

委員長 上田 多門 幹事長 横田 弘
ほかに委員および幹事：33 名 メールにて審議

- 1) コンクリート標準示方書の英訳版の編集作業を実施

14-4 コンクリート教育研究小委員会

委員長 宇治 公隆 幹事長 渡辺 博志
ほかに委員：12 名 委員会：3 回

- 1) Web ラーニング教材を製作など

14-5 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 橋本 親典 委員兼幹事 上野 敦
ほかに委員および幹事：7 名 委員会：1 回

- 1) 『土木材料実験指導書 2013 年改訂版』の編集、発行

14-6 国際関連小委員会

委員長 中村 光 幹事長 鎌田 敏郎
ほかに委員：11 名 委員会：5 回

- 1) 国際的な学協会等からの、コンクリートに関連する各種基準類についての意見照会に対しての意見集約、及びその回答の原案の作成を実施
- 2) コンクリート委員会活動成果の国際展開に関する事項についての検討・実施

- 3) NEWSLETTER を発刊・発信（国内外合わせて約 2,300 件の宛先に年 4 回発信）
4) コンクリートに関する海外学会との連携（ワークショップ等）に関する検討・実施

14-7 環境調和型コンクリート材料学の創造に関する研究小委員会

委員長 濱田 秀 則 幹事長 宮 里 心 一

ほかに委員:25 名 委員会:2 回

- 1) 環境調和型コンクリート材料学の創造に関する調査研究を実施

14-8 CO₂削減を考慮したコンクリート構造物の解体、再利用、補修技術に関する調査研究小委員会

委員長 河 合 研 至 幹事長 小 林 孝 一

ほかに委員:25 名 委員会:3 回 幹事会:2 回 WG 会議:4 回

- 1) CO₂削減を考慮したコンクリート構造物の解体、再利用、補修技術に関する調査研究を行う

14-9 津波による橋梁構造物に及ぼす波力の評価に関する調査研究委員会

委員長 丸 山 久 一 幹事長 細 田 暁

ほかに委員:29 名 委員会:4 回

- 1) 津波による橋梁構造物に及ぼす波力の評価に関する調査研究を実施

14-10 けい酸塩系表面含浸材設計施工研究小委員会（受注）

委員長 武 若 耕 司 幹事長 綾 野 克 紀

ほかに委員および幹事:43 名 委員会:4 回 幹事会:2 回 WG 会議:12 回

- 1) コンクリートライブラリー（指針）の刊行準備

14-11 高流動コンクリート指針（案）改訂小委員会（受注）

委員長 岸 利 治 副委員長 大 内 雅 博

幹事長 坂 田 昇

ほかに委員および幹事:27 名 委員会:1 回 幹事会:1 回 WG 会議:2 回

- 1) コンクリートライブラリー（指針）の刊行準備

14-12 コンクリートのポンプ施工指針（案）改訂小委員会（受注）

委員長 橋 本 親 典 幹事長 新 藤 竹 文

ほかに委員および幹事:27 名 委員会:2 回

- 1) コンクリートライブラリー（指針）の刊行準備

14-13 大河津可動堰記録保存検討委員会（受注）

委員長 丸 山 久 一 副委員長 中 井 祐

幹事長 佐 伯 竜 彦

ほかに委員および幹事:16 名 委員会:2 回 幹事会:4 回

- 1) 大河津可動堰の記録・保存・検討を目的とした活動を実施

14-14 構造物表層のコンクリート品質と耐久性性能検証システム研究小委員会

委員長 岸 利 治 副委員長 蔵 重 勲

幹事長 半 井 健一郎

ほかに委員および幹事:45 名 委員会:6 回 WG 会議:26 回

- 1) 施工後に構造物表面のコンクリートの品質を確認する技術と、コンクリート表面の品質を踏まえて構造物の耐久性性能を検証するシステムの調査・研究・整備を目的とした活動を実施

14-15 コンクリート中の鋼材の腐食性評価と防食技術研究小委員会

委員長 武 若 耕 司 副委員長 丸 屋 剛

幹事長 上 田 隆 雄

ほかに委員および幹事:50 名 委員会:1 回 主査幹事会:2 回 WG 会議:6 回

- 1) 「腐食および防食に関する新しい技術の現状の調査」「鉄筋腐食劣化予測手法、各種の防食方法の定量的性能評価手法、および点検・モニタリング手法などについての検討」「塩害を中心とするコンクリート構造物の耐久性照査方法について、現状における問題点の抽出と解決に向けた考え方の整理を行い、示方書の次期改訂のための委員会提言を作成」を目的とした調査研究活動を実施

14-16 コンクリートの非破壊評価技術の信頼性向上に関する研究小委員会

委員長 鎌田 敏郎 幹事長 岩波 光保

ほかに委員および幹事：33名 委員会：1回

- 1) コンクリートの非破壊評価技術に対する信頼性を向上させるため、「非破壊評価方法の理論化・標準化」「非破壊評価方法の教育プログラム」についての調査研究活動を実施

14-17 鉄筋コンクリート設計システム研究小委員会

委員長 渡辺 忠朋 幹事長 斉藤 成彦

ほかに委員および幹事：41名 委員会：4回 WG会議：7回

- 1) 鉄筋コンクリート設計システムについての調査研究活動を実施

14-18 コンクリートの施工性能にもとづくコンクリートの照査・検査システム研究小委員会

委員長 橋本 親典 幹事長 坂田 昇

副幹事長 浦野 真次

ほかに委員および幹事：25名 委員会：2回 WG会議：7回

- 1) コンクリートの施工性能の照査・検査システムについての調査研究活動を実施

14-19 材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度研究小委員会

委員長 宮里 心一 幹事長 山本 貴士

ほかに委員：40名 委員会：4回

- 1) コンクリート構造物の維持管理における優先度に関する調査研究を行う

14-20 コンクリート構造物のせん断力に対する設計法研究小委員会

委員長 佐藤 靖彦 幹事長 田所 敏弥

ほかに委員：28名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) コンクリート構造物のせん断力に対する設計法に関する調査研究を行う

14-21 社会基盤施設の設計と維持管理の連係システムの構築に関する研究小委員会

委員長 横田 弘 担当幹事 佐藤 靖彦

ほかに委員：14名 委員会：3回

- 1) 社会基盤施設の設計と維持管理の連係システムの構築に関する調査研究を行う

14-22 セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用研究小委員会

委員長 石田 哲也 幹事長 半井 健一郎

ほかに顧問：4名 委員：41名 委員会：2回

- 1) セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用研究に関する調査研究を行う

15. 水工学委員会

委員長 寶 馨 副委員長 道奥 康治

幹事長 篠田 成郎

ほかに顧問、委員および幹事：57名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 「第47回水工学に関する夏期研修会（H23.8.29～8.30 東広島市）」を開催し、講義集を編集・発刊
- 3) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 4) 「第16回水シンポジウム2011 in きょうと（H23.8.11～12 京都市）」を開催

- 5) 「第 56 回水工学講演会 (H23.3.6～8 松山市)」を開催し、水工学論文集 (CD-ROM) を編集・発刊
- 6) 第 24 回アゲール (AGEHR) シンポジウム、河川災害シンポジウム (H23.3.6 松山市) を開催
- 7) Journal of Hydrosience and Hydraulic Engineering Vol.29, No.1, No.2 を編集・発刊
- 8) 国際水圏環境工学会 (IAHR)、「沿岸環境関連学会連絡協議会」と連携協力
- 9) 「2011 年新潟・福島豪雨災害土木学会緊急調査団」による災害調査活動を実施
- 10) 「2011 年タイ洪水被害に関する国土交通省・土木学会合同調査団」による災害調査活動を実施
- 11) 「土木学会主催シンポジウム『東日本大震災 あれから 1 年そしてこれから～巨大災害と社会の安全～』」で
の水工学委員会担当セッション「激甚化する降雨災害にどう向き合うか」を企画・実施
- 12) 全国大会研究討論会「水理・水文解析ソフトウェア統合型共通基盤の活用と普及に向けて」を開催
- 13) 2011 年台風 12 号による豪雨災害調査を支援
- 14) 「超過洪水シンポジウム～豪雨災害等調査活動から得られたレベルに応じた洪水の概念を考える (H24.5.25
東京都)」を開催

15-1 水文部会

部 会 長 神 田 学 副 部 会 長 浅 沼 順

ほかに委員：28 名 部会：2 回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「2011 年度水文研修集会 in 富山」 (H23.10.21～23 富山県)
- 3) 「第 12 回地下環境水文学に関する研究集会 in 長崎」 (H23.11.12～13 長崎市)

15-2 基礎水理部会

部 会 長 富 永 晃 宏 副 部 会 長 大 本 照 憲

ほかに委員：24 名 幹事兼委員：1 名 部会：2 回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「第 5 回基礎水理シンポジウム 2011」 (H23.12.5 東京都)
- 3) 基礎水理部会見学会 (H23.11.20～21 三重県・岐阜県・愛知県)
- 4) 水理計算フリーソフトウェアの普及活動

15-3 環境水理部会

部 会 長 二 瓶 泰 雄

ほかに委員：27 名 幹事：2 名 部会：2 回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「環境水理部会研究集会 2011 in 鳥取」 (H23.7.7～9 米子市)
- 3) 「第 2 回流域圏シンポジウム」 (H23.12.15 東京都)

15-4 河川部会

部 会 長 泉 典 洋 副 部 会 長 小 俣 篤 、 松 田 寛 志

ほかに委員：29 名 幹事：1 名 部会：3 回

- 1) 河川技術に関するシンポジウム (H23.7.23～24 東京都) を開催し、河川技術論文集を編集・発刊
- 2) 「2011 年河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞」の選考・授与

15-5 水工学英文論文集編集小委員会

委 員 長 戸 田 圭 一

ほかに委員：15 名 幹事：1 名 小委員会：1 回

- 1) 水理英文論文集 (Journal of Hydrosience and Hydraulic Engineering) Vol.29, No.1, No.2 を編集・発刊

15-6 水工学論文集編集小委員会

委 員 長 寶 馨 副 委 員 長 道 奥 康 治

幹 事 長 篠 田 成 郎 編集幹事長 大 石 哲

ほかに委員および幹事：50名 小委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第56巻』応募論文の採否決定と編集、作成
- 2) 「平成23年度水工学論文賞」の選考と授与
- 3) 「平成23年度水工学論文奨励賞」の選考と授与
- 4) 「第56回水工学講演会国際セッション優秀論文賞」の選考と授与

15-7 地球環境水理学小委員会

委 員 長 中 北 英 一

ほかに委員および幹事：7名 メールにて審議

- 1) 水工学講演会の並行開催行事として「アゲール（AGEHR）シンポジウム」を実施

15-8 東南アジア河川域研究小委員会

委 員 長 河 村 明

ほかに顧問および委員：15名 メールにて審議

- 1) 東南アジアの河川域に関する調査研究
- 2) 「2011年タイ洪水被害に関する国土交通省・土木学会合同調査団」による災害調査活動
- 3) 「土木学会主催シンポジウム『東日本大震災 あれから1年そしてこれから～巨大災害と社会の安全～』」での水工学委員会担当セッション「激甚化する降雨災害にどう向き合うか」におけるタイ洪水の調査報告
- 4) 第56回水工学講演会国際セッション「東南アジア」の企画・実施

15-9 ISO/TC113 国内検討小委員会

委 員 長 堀 田 哲 夫

ほかに委員：24名 小委員会：1回

- 1) ISO（国際標準化機構）／TC113（開水路の流量測定に関する技術委員会）の国内審議団体業務
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他 ISO/TC113 に関する活動

15-10 流量観測技術高度化研究小委員会

委 員 長 藤 田 一 郎

ほかに委員：16名 小委員会：1回

- 1) 流量計速法に関する技術論文集の提案・企画
- 2) ISO/TC113（開水路流量計測）への対応検討
- 3) 融雪出水の現地流量観測を企画

15-11 沿岸環境関連学会連絡協議会（沿環連）対応WG

主 査 二 瓶 泰 雄 副 主 査 横 山 勝 英

ほかに委員：6名 WG会議：1回

- 1) 沿岸環境系関連学会協会ならび海岸工学委員会との連携、対応
- 2) 沿環連ワークショップの企画・開催

15-12 河川懇談会

座 長 辻 本 哲 郎

ほかに委員：11名 委員会：2回

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施

15-13 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

座 長 福 岡 捷 二

幹 事 長 立 川 康 人

ほかに委員：10名 小委員会：1回

- 1) 東日本大震災を受けて策定・閣議決定された「津波防災地域づくりに関する法律案」に関連したハードとソフトが連携した地域水害対策について議論し、流域管理と都市・地域計画の相互連携による総合的な街づくり方策を検討。
- 2) 国土交通省河川局における意見交換会を開催。

16. 構造工学委員会

委員長 日 野 伸 一 副委員長 白 土 博 通 睦 好 宏 史
ほかに委員兼幹事および委員：62名 委員会：2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
- 2) 構造工学論文集 Vol.57A、を編集作成し、Vol.58A を編集準備
- 3) 「第 57 回構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会（構造工学等）に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進
- 6) ISO 等国際標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 全国大会研究討論会「東日本大震災における土木構造物の被害と教訓」をコンクリート委員会と合同にて実施
- 9) 全国大会研究討論会「今後の土木構造物のライフサイクルマネジメントのあり方について」を実施

16-1 運営小委員会

委員長 中 村 光 副委員長 麻 生 稔 彦
ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会（研究・連絡・出版関係）の今後の運営等につき検討

16-2 継続教育小委員会

委員長 篠 原 修 二
ほかに委員および幹事：8名 委員会：4回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案

16-3 国際教育小委員会

委員長 睦 好 宏 史
ほかに委員および幹事：1名 委員会：メールにて審議

16-4 次世代教育小委員会

委員長 北 原 武 嗣 幹 事 長 永 田 和 寿
ほかに委員および幹事：2名 委員会：メールにて審議

16-5 構造工学論文集編集小委員会

委員長 舘 石 和 雄 幹 事 長 佐々木 栄 一
ほかに委員および幹事：34名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 構造工学論文集 Vol.57A の審査、査読を実施
- 2) 「第 57 回構造工学シンポジウム」共催に協力し、第 58 回構造工学シンポジウムの開催について検討

16-4 橋梁年報編集小委員会

委員長 篠 原 修 二
ほかに委員および幹事：13名 委員会：5回

- 1) 橋梁年報のアフターケア

16-5 構造実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 鬼 頭 宏 明

ほかに委員および幹事：9名 委員会：開催せず

- 1) 「構造実験のてびき 2009年版」のアフターケア

16-6 構造物安全性連絡小委員会

委員長 古田 均

ほかに委員および幹事：14名 メールにて審議

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO 設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

16-7 耐風工学連絡小委員会

委員長 白土 博通

ほかに委員および幹事：33名 メールにて審議

- 1) 「第22回風工学シンポジウム」の幹事学会として開催について検討

16-8 鉄道力学連絡小委員会

委員長 阿部 和久 副委員長 内田 雅夫

幹事長 小関 昌信

ほかに委員および幹事：28名 委員会：4回

- 1) 鉄道力学に関する調査研究の推進
- 2) 線路研究グランドデザイン／地方鉄道／地震時走行性能／鉄道用新構造盛土の研究会に分かれて活動
- 3) 「第15回鉄道力学シンポジウム」を開催（H23.7.13～14 東京都）

16-9 土木構造物共通示方書の改訂方針検討小委員会

委員長 鈴木 基行 副委員長 石橋 忠良 川谷 充郎

ほかに委員および幹事：24名 委員会：2回 WG 会議：7回

- 1) 今後の改訂方針についての審議

16-10 センシングと情報社会基盤研究小委員会

委員長 藤野 陽三 副委員長 山崎 文雄

ほかに委員および幹事：26名 メールにて審議

- 1) 報告書案の審議

16-11 構造物の耐衝撃性能評価研究小委員会

委員長 園田 佳巨 幹事長 藤掛 一典

ほかに委員および幹事：49名 委員会：6回 幹事会：1回

- 1) 成果報告書の執筆作業について
- 2) 「9th International Conference on Shock & Impact Load on Structures」を開催（H23.11.16～18 福岡県）

16-12 土木構造物のライフサイクルマネジメント研究小委員会

委員長 鈴木 基行 幹事長 岩城 一郎

ほかに委員および幹事：44名 委員会：1回 主査・幹事会：2回 WG：6回

- 1) 各WGの活動報告と今後の方針について

16-13 想定外の作用に対する構造性能評価・設計手法検討小委員会

委員長 井面 仁志 幹事長 廣瀬 彰則

ほかに委員および幹事：21名 委員会：2回

- 1) 小委員会設立趣旨の紹介および説明

16-14 洋上風力発電設備支持物構造設計小委員会

委員長 石原 孟 副委員長 勝地 弘

ほかに委員および幹事：32名 委員会：3回

- 1) 委員会の活動目的と今後の進め方について

2) 重力式基礎の水理実験と波力の評価手法について

3) 暴風波浪時の低減係数について

16-15 設計基準体系における安全性照査ガイドライン研究小委員会

委員長 佐藤 尚次 副委員長 吉田 郁政

ほかに委員および幹事：1名 打合せ会：4回

1) 委員会の活動目的と今後の進め方について

16-16 東日本大震災被害調査特別研究小委員会

委員長 睦 好宏 副委員長 岡野 素之 北原 武嗣

ほかに委員および幹事：2名 委員会：メールにて審議

1) 現地被害調査結果の検討

17. 鋼構造委員会

委員長 小川 篤生 副委員長 越後 滋

幹事長 舘 石和雄

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：74名 委員会：2回 幹事会：4回

1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施

2) 「鋼橋の品質確保の手引き」講習会（H23.4.15 大阪府、H23.5.19 東京都）を開催

3) 「第14回鋼構造と橋に関するシンポジウム」（H23.8.4 東京都）を開催

4) 全国大会 研究討論会「道路橋床版の性能はどう変わるか-維持管理評価と将来-」を実施

17-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 杉山 俊幸 幹事長 辻 角学

ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：3回

1) 鋼構造基礎講座（第21回）「鋼橋の耐震設計」（H23.11.16 東京都）を開催

2) 鋼構造基礎講座（第22回）「鋼橋の維持管理」（H23.12.20 東京都）を開催

17-2 鋼・合成構造標準示方書小委員会

委員長 長井 正嗣 委員兼幹事長 山口 栄輝

ほかに委員、委員兼幹事および連絡幹事：40名 委員会：1回 幹事会：1回

1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書（鋼・合成構造標準示方書）を作成する

17-3 海外交流小委員会

委員長 小西 拓洋 幹事長 奥井 義昭

ほかに委員および連絡幹事：9名

1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

17-4 振動・騒音に配慮した鋼橋の使用性能評価に関する検討小委員会

委員長 深田 宰史 幹事長 横川 英彰

ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：1回

1) 橋梁振動コロキウム 2011（H23.9.21～22 東京都）を開催

17-5 鋼橋設計へのFEMおよび非線形解析の適用に関する検討小委員会

委員長 岩崎 英治 幹事長 北原 武嗣

ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：1回

1) 鋼橋設計へのFEM適用についての研究

17-6 部材耐力の部分係数および安全性評価に関する検討小委員会

委員長 村上 茂之 幹事 堀田 毅

ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：4回

1) 報告書取りまとめ協議

17-7 鋼構造物の連結に関する検討小委員会

委員長 山口 隆 司 幹 事 鈴木 康 夫

ほかに委員：11 名 委員会：5 回

1) 報告書とりまとめについて

17-8 アルミニウム構造小委員会

委員長 倉 西 茂 幹 事 長 大 倉 一 郎

ほかに委員、幹事、連絡幹事：13 名 委員会：2 回

1) 報告書の作成について

17-9 鋼構造物の架設設計指針改定小委員会（出版部門）

委員長 藤 野 陽 三 副 委員長 奥 井 義 昭

幹 事 長 山 口 隆 司

ほかに委員、幹事および連絡幹事：29 名 委員会：2 回 幹事会：7 回 WG 会議：7 回

1) 「鋼構造架設設計施工指針」の編集・原稿の確認

17-10 道路橋床版の維持管理評価に関する検討小委員会

委員長 大 田 孝 二 副 委員長 阿 部 忠

幹 事 長 大 西 弘 志

ほかに顧問、委員、幹事、連絡幹事：47 名 委員会：2 回 幹事会：1 回 分科会：12 回 WG 会議：6 回

1) 道路橋床版の維持管理評価に関する研究、委員会成果物の進捗審議と内容審議

2) 英国 TRL 主席研究員による最新の欧州橋梁補修と床版防水（H23.10.3 東京都）を開催

17-11 腐食した鋼構造物の長寿命化のための性能回復技術検討小委員会

委員長 藤 井 堅 幹 事 長 北 根 安 雄

ほかに委員、幹事および連絡幹事：28 名 委員会：5 回 分科会：2 回

1) 補修事例の調査報告

17-12 鋼橋の疲労対策に関する新技術調査研究小委員会

委員長 舘 石 和 雄 幹 事 長 石 川 敏 之

ほかに委員：16 名 委員会：2 回 分科会：2 回

1) 鋼橋の疲労損傷と補修・補強事例に関する事例収集

17-13 構造物の長寿命化技術に関する検討小委員会

委員長 高 木 千 太 郎 副 委員長 野 上 邦 栄

幹 事 長 山 口 恒 太

ほかに委員および連絡幹事：24 名 委員会：3 回

1) 長寿命化技術の現状などに関する情報収集

17-14 鋼構造物のリダンダンシーに関する検討小委員会

委員長 奥 井 義 昭 副 委員長 岩 崎 英 治

幹 事 長 吉 岡 勉

ほかに委員および連絡幹事：18 名 委員会：3 回

1) 木曽川大橋等のトラス橋のリダンダンシー評価に関する調査

17-15 東日本大震災鋼構造物調査特別委員会

委員長 高 木 千 太 郎 副 委員長 中 沢 正 利

幹 事 長 山 口 隆 司

ほかに委員、連絡幹事およびオブザーバー：15 名 委員会：5 回

- 1) 鋼構造物の被害状況の分析と今後の調査研究課題のまとめ
- 2) 鋼構造物の被害状況とその分析 東日本大震災鋼構造物調査特別委員会報告（H24.1.27 東京都）を開催

18. 海岸工学委員会

委員長 間瀬 肇 幹事長 後藤 仁志

ほかに相談役、委員および幹事：55名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第47回水工学に関する夏期研修会（H23.8.29～8.30 東広島市）」を開催し、講義集を編集・発刊
- 3) 「第58回海岸工学講演会」およびシンポジウム「東日本大震災における津波災害と今後の備え」（H23.11.9～12 盛岡市）」を開催し、海岸工学論文集第58巻を編集
- 4) 「海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 5) 海洋基本計画に関するフォローアップなど「海洋開発委員会」との連携。「水工学委員会」、「地球環境委員会」との連携

18-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 青木 伸一 副委員長 北野 利一

ほかに委員：38名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第58巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-stage への登録）

18-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 水谷 法美 副委員長 佐々木 淳

ほかに顧問、委員：10名 委員会：2回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』への応募論文の査読、編集作業を実施

18-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 重松 孝昌 副委員長 日向 博文

ほかに顧問、委員：24名 委員会：3回

- 1) 日本水産学会他の学会ならび水工学委員会と連携して、沿岸連ジョイントシンポジウムおよびワークショップの企画、開催

18-4 広報小委員会

委員長 森 信人 副委員長 川崎 浩司

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当

18-5 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

副委員長 藤間 功司 今村 文彦 幹事 富田 孝史

ほかに委員：24名 委員会：3回

- 1) 地震工学委員会と連携し、津波予測技術の開発、被害推定・軽減技術の開発を進める枠組みをつくる

18-6 数値波動水槽研究小委員会

委員長 岡 安章夫 副委員長 川崎 浩司

ほかに委員：31名 委員会：1回

- 1) N-S 式の数値解法を軸とした手法に焦点を絞り、重点的な活動を行う。

18-7 地球温暖化適応策検討小委員会

委員長 横木 裕宗 副委員長 小林 智尚

ほかに委員（農業農村学会、日本水産工学会からの推薦委員含む）：23名 委員会：1回

- 1) 地球温暖化に伴う海面上昇や台風巨大化等に対する海岸分野における適応策についての検討
- 2) 温暖化・海面上昇の実態や影響に関する現時点での最新の知見を集約

19. 地震工学委員会

委員長 小長井 一 男 副委員長 清 野 純 史
幹事長 秋 山 伸 一

ほかに顧問 29 名、委員および幹事：123 名 委員会：2 回 研究会：1 回 運営幹事会：8 回
拡大運営幹事会：3 回 他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に係る小委員会（共通小委員会 5、研究小委員会：8）において調査研究を実施
- 3) 東北地方太平洋沖地震の現地調査
- 4) 地震工学委員会研究会「東日本大震災における建設業の活動」の開催

19-1 耐震基準小委員会

委員長 中 村 晋 幹事長 中 島 正 人

ほかに委員：29 名 WG 会議：6 回 他にメールにて審議

- 1) ISO23469 および海外における最新の性能設計へ対応可能な良い設計事例の作成木構造物の耐震性評価指針の作成
- 2) 「土木構造物の耐震設計ガイドライン（案）2001 年版」をこの 10 年間に得られた各種知見（地震被害、技術の進展、地震安全の考え方の変化）などを踏まえた見直し
- 3) 民間基準の役割の明確化、評価の枠組みの構築に関する課題検討および研究討論会参加にむけた内容の整理。土木構造物の設計認証機関の設立への課題検討
- 4) 第 66 回土木学会全国大会研究討論会「学会における設計資料の標準化とそのあるべき姿について考える」を実施

19-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 木 全 宏 之 副委員長 濱 野 雅 裕
幹事長 渡 辺 和 明

ほかに委員および顧問：29 名 委員会：5 回 WG 会議：3 回 他にメールにて審議

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、地震防災技術の体験・体感機会の提供などを目的として、各種行事を企画・実施
- 2) 「第 4 回日本・ギリシャワークショップ」、第 15 回地震防災技術懇話会、第 11 回地震災害マネジメントセミナー、土木学会による実務者のための耐震設計入門（基礎編）および（実践編）

19-3 地震被害調査小委員会

委員長 川 島 一 彦 副委員長 幸 左 賢 二
副委員長 若 松 加寿江

ほかに委員：21 名 委員会：4 回 他にメールにて審議

- 1) 東日本大震災に対する緊急被害調査団調査速報会の開催
- 2) トルコ東部の地震に対する緊急被害調査団調査速報会の開催
- 3) 平成9年以降に発生した 35 地震による被害報告を土木学会社会支援部門と協力し、土木学会のデジタルアーカイブとしてウェブ上で公開

19-4 地震工学論文編集小委員会

委員長 清 野 純 史 幹事長 吉 見 雅 行

ほかに委員：7 名 委員会：2 回

- 1) 第 31 回地震工学研究発表会

2) 地震工学論文集 Vol. 32 の刊行に係わる検討

19-5 日本土木史「地震工学部門」編纂小委員会

委員長 目黒公郎 副委員長 大友敬三
副委員長 清野純史 幹事長 庄司学

ほかに委員およびオブザーバー：6名 委員会：4回

- 1) 土木史「地震工学部門」の編纂に係わる方針の策定
- 2) 目次構成・執筆内容に関する検討および工程管理の実施

19-6 防災企画推進小委員会

委員長 後藤洋三 副委員長 小川雄二郎
副委員長 三上卓 幹事長 佐藤正義

ほかに委員：18名 委員会：5回

- 1) 地域住民、企業、自治体等に対する地震防災に関する研修会、講習会の企画と講師派遣 計11回
- 2) 第66回土木学会全国大会研究討論会「公共事業縮小の時代における地域防災の担い手育成の課題」を実施

19-7 ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会

委員長 能島暢呂 副委員長 庄司学
幹事長 丸山喜久

ほかに委員：27名 委員会：4回

- 1) 道路、電力、水道等のライフラインシステムの地震対策に関する現況調査
- 2) 相互連関に係わる事例の収集とそれらに対する分析・検討
- 3) 第3回「相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム」

19-8 強震継続時間が長い地震動に対する土木構造物の耐震性検討小委員会

委員長 杉戸真太 副委員長 伊津野和行
幹事長 渦岡良介

ほかに委員：14名 委員会：2回 WG会議：1回

- 1) 逼迫性の高い海溝型地震の影響地域における広域の強震動の算出に基づく地震動の把握
- 2) 各種構造形式の典型的なモデルを対象とした地震応答解析と損傷パターンの比較
- 3) 継続時間の定義付けと従来の耐震設計法への継続時間の導入法の検討

19-9 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

委員長 菅野高弘 副委員長 今村文彦
副委員長 藤間功司 幹事長 富田孝史

ほかに委員：18名 委員会：1回 WG会議：1回 他にメールにて審議

- 1) 地震によって被災した防護施設に津波が作用する際の耐津波安定性の評価の検討
- 2) 地震によって被災した防護施設の背後地域の被災推定法の検討
- 3) 地震・津波複合災害対策および災害シナリオに基づいた安全性評価法の検討
- 4) 津波シンポジウム「東日本大震災における津波災害と今後の備え」の開催

19-10 石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会

委員長 橋本隆雄 副委員長 宮島昌克
幹事長 池本敏和

ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) 擁壁の地震被害事例の調査・分析
- 2) 石積擁壁のモデル実験による検証および解析手法、耐震診断手法の検討
- 3) 石積擁壁の補修・補強対策

19-11 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会

委員長 澤田 純 男 委員長 多々納 裕 一
幹事長 酒井 久 和 幹事長 土屋 哲
ほかに委員：37名 委員会：4回

- 1) 道路構造物・ネットワーク耐震性のリスク評価に関する検討
- 2) 個々の構造物の設計地震動と整合した道路ネットワークへの入力地震動の検討
- 3) 安全性制約を同様に満たした建設コストの異なる複数の構造形式に関する検討
- 4) 道路ネットワークの地震時不利益の標準的な算定法の検討
- 5) 第43回土木計画学研究発表会（春大会）におけるスペシャルセッションの開催
- 6) 第66回土木学会年次学術講演会における研究討論会の開催

19-12 性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会

委員長 星 隈 順 一 副委員長 矢部 正 明
幹事長 高橋 久 和
ほかに委員：44名 委員会：2回 WG会議：4回

- 1) 橋梁の耐震技術に関する研究のロードマップの作成
- 2) 東日本大震災現地視察を踏まえた、被害総括と分析結果のとりまとめ
- 3) 「第14回性能に基づく橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム」

19-13 津波避難調査小委員会

委員長 田 中 努 副委員長 柳原 純 夫
幹事長 三 上 卓
ほかに委員：13名 WG会議：14回

- 1) 東日本大震災の被災地である岩手県山田町および宮城県石巻市における津波に対する避難についての調査検討
- 2) 「想定を超える大津波からの避難に関する国際ワークショップ」

20. 原子力土木委員会

委員長 当 麻 純 一 幹事長 大友 敬 三
ほかに委員および幹事：33名 委員会：2回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の部会及び委託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 「原子力土木委員会 津波研究成果報告会」を開催（H23.11.2 東京都）
- 4) 受注研究「震源断層評価のための活構造調査手法の高度化に関する研究」の実施
- 5) 受注研究「津波評価技術の体系化に関する研究（その4）」の実施
- 6) 受注研究「強震時の原子力発電所基礎地盤および周辺斜面の地盤安定性評価手法の体系化に関する研究」の実施

20-1 活断層評価部会（受注）

主 査 山 崎 晴 雄 副主査 井 上 大 栄
幹事長 仲 田 洋 文
ほかに委員および幹事：31名 部会：2回 拡大幹事会：4回

- 1) 活断層等の調査・評価手法の検討および震源断層評価のための活断層調査・評価手法の体系化を実施

20-2 津波評価部会（受注）

主 査 首 藤 伸 夫 幹事長 松 山 昌 史
ほかに委員および幹事：47名 部会：2回

- 1) 津波評価技術の体系化に関する調査研究を実施

20-3 地盤安定性評価部会（受注）

主 査 國 生 剛 治 幹 事 長 大 島 靖 樹

ほかに委員および幹事：40名 部会：3回

- 1) 強震時の原子力発電所基礎地盤および周辺斜面の地盤安定性評価手法の体系化に関する研究を実施

21. トンネル工学委員会

委 員 長 中 田 雅 博 副 委 員 長 西 村 和 夫 入 江 健 二

幹 事 長 岡 野 法 之

ほかに相談役：5名 委員：46名 委員会：2回

- 1) トンネル工学に関する調査研究を実施
- 2) 「シールドトンネル技術情報のデータベース化に関する報告会（H23.6.30 東京）」を開催
- 3) 「土木学会論文集 F1（トンネル工学）Vol.67 No.3 特集号」および「トンネル工学報告集 第21巻」を発刊するとともに、あわせて「第21回トンネル工学研究発表会（H23.11.24～25 東京）」を開催
- 4) 「トンネル工学セミナー2011・トンネル技術講演会（H23.9.8 松山）」を開催

21-1 運営小委員会

委 員 長 入 江 健 二 幹 事 長 岡 野 法 之

ほかに委員および幹事：15名 委員会：3回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

21-1-1 ホームページ部会

部 会 長 沼 田 敦 幹 事 長 嶋 本 敬 介

ほかに委員：5名 部会：1回

- 1) トンネル工学委員会ホームページの企画・管理を実施

21-1-2 技術交流部会

部 会 長 進 士 正 人 幹 事 長 清 木 隆 文

ほかに委員および幹事：2名 部会：1回

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル工学セミナー2011・トンネル技術講演会」を企画・実施

21-2 技術小委員会

委 員 長 赤 木 寛 一 幹 事 長 五十嵐 寛 昌

ほかに委員および幹事：18名 メールにて審議

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

21-2-1 長大トンネル建設技術検討部会

部 会 長 中 野 清 人 幹 事 長 笹 尾 春 夫

ほかに委員：4名 部会：1回

- 1) 第66回年次学術講演会研究討論会における「国際リニアコライダ（ILC）施設の土木工事に関するガイドラインの策定」の開催
- 2) つくば高エネルギー加速器研究機構における ILC ガイドライン策定委員会全体会合の開催

21-2-2 山岳トンネル地表面沈下検討部会

部 会 長 蔣 宇 静 幹 事 長 安 田 亨

ほかに委員および幹事：31名 部会：3回 WG会議：6回

- 1) 山岳トンネルにおける地表面沈下の予測と対策に関する調査・検討結果のとりまとめ
- 2) トンネルライブラリー「（仮称）実務者のための山岳トンネルにおける地表面沈下の予測評価と合理的対策工の選定」の発刊に向けての執筆

21-2-3 シールドトンネルDB 運営部会

部 会 長 杉 本 光 隆 幹 事 長 西 田 与 志 雄

ほかに委員および幹事：17名 部会：7回 WG会議：1回

- 1) 「シールドトンネルのデータベース構築に関する検討部会」の成果を基にした、現場データと工事情報DBの構築、運営方法の検討と、データ項目の見直し調査
- 2) 工事情報DBのデータ更新およびメンテナンス作業

21-2-4 トンネル用語辞典改訂部会

部 会 長 朝 倉 俊 弘 幹 事 長 赤 木 寛 一

ほかに委員および幹事：42名 部会：1回 分科会：14回

- 1) ライブラリー「(仮称) トンネル用語辞典(2013年度改訂版)(仮称)」発刊に向けての検討
- 2) 旧版「トンネル用語辞典(S62.3)」の取り扱いの調査・検討

21-2-5 山岳トンネルのインバートに関する検討部会

部 会 長 小 島 芳 之 副 部 会 長 中 野 清 人

幹 事 長 富 澤 直 樹

ほかに委員および幹事：29名 部会：4回 WG会議：19回

- 1) 山岳トンネルのインバート部について、建設・供用段階の技術的課題の総括的検討
- 2) ライブラリー「山岳トンネルのインバート(仮称)」発刊に向けての検討

21-2-6 シールド工事用立坑の設計法検討部会

部 会 長 小 泉 淳 幹 事 長 岩 波 基

ほかに委員および幹事：27名 部会：6回 WG会議：17回

- 1) シールド工事用立坑設計法の調査研究
- 2) ライブラリー「シールド工事用立坑の設計法(仮称)」発刊に向けての検討

21-3 土木学会論文集F1(トンネル工学)特集号編集小委員会

委 員 長 土 橋 浩 幹 事 長 笹 尾 春 夫

副 幹 事 長 野 城 一 栄

ほかに委員および委員兼幹事：17名 委員会：5回 幹事会：1回

- 1) 「土木学会論文集F1(トンネル工学) Vol.67 No.3 特集号」、「トンネル工学報告集 Vol.21」を編纂
- 2) 「第21回トンネル工学研究発表会」を開催

21-3-1 運営部会

部 会 長 笹 尾 春 夫 幹 事 長 野 城 一 栄

ほかに委員：4名 部会：1回

- 1) 第21回トンネル工学研究発表会の開催の企画・実施
- 2) 「土木学会論文集F1(トンネル工学) Vol.67 No.3 特集号」J-STAGE掲載に向けての検討

21-4 示方書改訂小委員会

委 員 長 中 山 範 一 幹 事 長 太 田 裕 之

ほかに委員：19名 委員会：2回

- 1) 「2006年制定トンネル標準示方書」のフォロー(質問対応、正誤表)
- 2) 示方書改訂に関する基本方針の検討

21-4-1 山岳工法改訂準備会

主 査 服 部 修 一 副 主 査 中 野 清 人

幹 事 長 畔 高 伸 一

ほかに委員：7名 部会：3回

- 1) 示方書（山岳工法）改訂に関するユーザーアンケート結果とりまとめ
- 2) 改訂版トンネル標準示方書（山岳工法）の執筆作業準備

21-4-2 シールド工法改訂準備会

主 査 大 塚 正 博 副 主 査 坂 根 良 平
幹 事 清 水 幸 範
ほかに委員：6名 部会：6回

- 1) 示方書（シールド工法）改訂に関するユーザーアンケート結果とりまとめ
- 2) 改訂版トンネル標準示方書（シールド工法）の執筆作業準備

21-4-3 開削工法改訂準備会

主 査 野 焼 計 史 副 主 査 渡 辺 浩
幹 事 石 川 善 大
ほかに委員：7名 部会：2回

- 1) 示方書（開削工法）改訂に関するユーザーアンケート結果とりまとめ
- 2) 改訂版トンネル標準示方書（開削工法）の執筆作業準備

21-4-4 アンケートWG

主 査 畔 高 伸 一 副 主 査 石 川 善 大 清 水 幸 範
ほかに委員：7名 部会：1回

- 1) 示方書3工法（山岳、シールド、開削）改訂に関するユーザーアンケート結果とりまとめと報告（学会誌掲載）

22. 環境工学委員会

委 員 長 大 村 達 夫 幹 事 長 西 村 修
ほかに委員、委員兼幹事：46名 委員会：3回 幹事会：5回

- 1) 環境工学に関する調査研究を実施
- 2) 「第48回環境工学研究フォーラム（H23.11.25～27 名古屋）」を開催、同論文集及び講演集を編集、作成
- 3) 第G部門論文集投稿・購読の促進等
- 4) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 5) ワークショップ、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進、その他

22-1 論文集小委員会

委 員 長 大 村 達 夫 幹 事 長 西 村 修
ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 「第48回環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G（環境）Vol.67, No.7（環境工学研究論文集第48巻）』及び『第48回環境工学研究フォーラム講演集』編集

22-2 表彰小委員会

委 員 長 大 村 達 夫 幹 事 長 西 村 修
ほかに委員：3名 委員会：1回

- 1) 第48回環境工学研究フォーラムにおける優秀論文から各賞表彰者を選考
- 2) 土木学会論文賞および論文奨励賞に、第48回環境工学研究フォーラムでの優秀論文を推薦

22-3 海外環境教育に関する小委員会

委 員 長 藤 井 滋 穂
ほかに委員および幹事：20名 メールにて審議

- 1) 途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアーの実施

22-4 下水道を核とした再生可能型都市システムの構築に関する調査検討小委員会（受注）

委 員 長 田 中 宏 明 幹 事 山 下 尚 之

ほかに委員：14名 委員会：3回

- 1) 国土交通省 エネルギー自立型下水処理場に向けた新たな下水道システムの検討調査業務を受託して調査研究を実施

22-5 日本近海の環境問題に関する日中韓露共同研究促進に関する調査検討小委員会

委員長 楠田 哲也

ほかに委員および幹事：14名 委員会：1回

- 1) 日本近海の海洋モニタリングについて

22-6 下水道関連震災調査小委員会（受注）

委員長 大村 達夫

ほかに委員および幹事：22名 委員会：2回

- 1) 下水処理システムに関する助言と支援

23. 環境システム委員会

委員長 原 澤 英 夫 幹事長 松 本 亨

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：46名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「第39回環境システム研究論文発表会（H23.10.22～23 東京都）」を開催

23-1 論文審査小委員会

委員長 片 谷 教 孝 幹事長 松 本 亨

ほかに委員、委員兼幹事およびオブザーバー：36名 委員会：2回

- 1) 「第39回環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集 G（環境）Vol.67, No.6（環境システム研究論文集 39 巻）』及び『第39回環境システム研究論文発表会講演集』を編集

23-2 表彰小委員会

委員長 古 市 徹 幹事長 松 本 亨

ほかに委員：3名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、環境システム論文奨励賞を選考

23-3 環境評価研究小委員会（受注）

委員長 藤 田 壮

ほかに委員：9名 委員会：3回 WG 会議：4回

- 1) 国土交通省国土技術政策総合研究所「持続可能性指標の統合に関する研究」を受託して調査研究を実施

23-4 電子化小委員会

委員長 川 原 博 満

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

23-5 環境システム体系化・出版小委員会

委員長 藤 原 健 史

ほかに委員：10名

23-6 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 靄 巻 峰 夫

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 環境システム研究分野の成果を民間技術者へ展開するための活動

23-7 地域循環システム研究小委員会

委員長 松本 亨

ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 地域循環圏の評価手法について

24. 岩盤力学委員会

委員長 清水 則一

副委員長 真下 英人

幹事長 京谷 孝史

ほかに顧問、委員および幹事：66名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 国際岩の力学会（ISRM）に協力
- 3) 岩の力学連合会に協力
- 4) 第41回岩盤力学に関するシンポジウム（H24.1.12～13 東京都）の開催準備、講演集第40巻を編纂
- 5) 岩盤国内シンポジウムの開催に協力
- 6) 岩盤力学に関する研究小委員会及び運営小委員会の活動を促進

24-1 企画運営小委員会

委員長 清水 則一

副委員長 真下 英人

幹事長 京谷 孝史

ほかに委員および幹事：16名 委員会：6回

- 1) 委員会の運営に関する事項の検討

24-2 論文小委員会

委員長 長田 昌彦

ほかに委員および幹事：11名 委員会：4回

- 1) 「第41回岩盤力学に関するシンポジウム」の企画・運営を実施し、講演集を編纂

24-3 岩盤斜面のハザード研究小委員会

委員長 進士 正人

ほかに委員および幹事：24名 委員会：5回

- 1) 最終原稿の編集作業

24-4 ILCの土木工事指針策定小委員会

委員長 近久 博志

ほかに委員および幹事：6名 委員会：開催せず

24-5 大深度地下構造物の耐震性評価に関する研究小委員会

委員長 朝倉 俊弘

副委員長 亀村 勝美

幹事長 岸田 潔

ほかに委員および幹事：19名 委員会：4回

- 1) 余裕深度処分施設の耐震性に関する検討状況について
- 2) 地層処分における地震による地下環境への影響に関する研究
- 3) 大深度地下の耐震について

24-6 国際リニアコライダーの土木技術に関する指針策定小委員会

委員長 近久 博志

ほかに委員および幹事：7名 部会：6回

- 1) 報告書目次案について
- 2) 全国大会研究討論会「国際リニアコライダー（ILC）施設の土木工事に関するガイドラインの策定」を実施

25. 海洋開発委員会

委員長 柴山 知也 幹事長 五明 美智男

ほかに顧問、委員および幹事：43名 委員会：2回 幹事会：6回 幹事会WG：5回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施
- 2) 委員会幹事会下に改革WG、論文WG、シンポジウムWG、広報WG、特別セッションWGを設置し、活動の活性化を行った。
- 3) 海洋エンジニアリングニュースレターをHP上で発刊
- 4) 「第36回海洋開発シンポジウム（H23.6.30～7.1 松山市）」を開催し、論文集を編集
- 5) Coastal Structure 2011 の共催（September 5-9、2011）
- 6) 海洋工学シンポジウム開催など、「日本海洋工学会」と連携

25-1 改革小委員会

委員長 木村 克俊

ほかに委員：15名、オブザーバー：3名 委員会：1回

- 1) 海洋開発委員会活動活性化のための企画立案および運営
- 2) シンポジウム特別セッションの開催

25-2 海洋開発論文集査読小委員会

委員長 水谷 法美

ほかに委員：95名 メールにて審議

- 1) 査読体制の検討
- 2) 『土木学会論文集B3（海洋開発）Vol. 67（2011）, No. 2』への応募論文の査読、審査を実施
- 3) 論文査読システムのメンテナンス

25-3 防災施設のアセットマネジメント研究小委員会

委員長 横田 弘

ほかに委員：10名 委員会：3回

- 1) 沿岸防災システムの維持管理を対象としたアセットマネジメント手法を構築
- 2) 海洋開発シンポジウムにおける座長規格型セッションの企画

25-4 離島を拠点とする海洋開発の新たな展開に関する検討小委員会

委員長 木村 克俊

ほかに委員：10名 メールにて審議

- 1) 離島およびその周辺海域がもつ海洋ポテンシャルについて幅広い視点から検討を行う

25-5 沿岸プロジェクト創出研究小委員会

委員長 関本 恒浩

ほかに委員：11名 委員会：5回 WG会議：20回

- 1) 沿岸域を中心とした土木プロジェクトの創出をめざす
- 2) 沿岸プロジェクトの提案や次期海洋基本計画に対する政策提言を行う

25-6 津波小委員会

委員長 鈴木 崇之

ほかに委員：8名 委員会：1回 WG：3回

- 1) 各地域の津波対応・防災計画に関する調査研究
- 2) 第37回海洋開発シンポジウム前日シンポジウムの開催準備

25-7 国際小委員会

委員長 高木 泰士

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 国際小委員会の立ち上げ
- 2) 海外における調査研究・プロジェクト及び国際展開に関するアンケートの準備・試行実施

26. 情報利用技術委員会

委員長 矢 吹 信 喜 副委員長 小 松 淳
副委員長 重 高 浩 一 副委員長 田 中 成 典
幹 事 長 福 森 浩 史 副幹事長 蒔 苗 耕 司

ほかに顧問、委員および幹事：54名 委員会：2回 運営会議：4回 幹事会：9回
他にメールにて審議

- 1) 土木分野における情報利用技術に関する研究事業および資料の収集・発表を行う
- 2) 関係小委員会の調査研究の促進
- 3) 委員会のビジョンを実現するための具体的なアクションプランの作成

26-1 論文編集小委員会

委員長 笠 博 義 副委員長 佐 田 達 典
副委員長 福 井 豊 一

ほかに委員：10名 委員会：7回 他にメールにて審議

- 1) 土木情報利用技術論文集の論文審査、査読基準の改訂
- 2) 査読候補員の検討
- 3) 論文奨励賞、技術開発賞（情報システム系）の推薦に関わる提案

26-2 情報共有技術小委員会

委員長 佐 藤 郁 副委員長 小 林 三 昭

ほかに委員：23名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 情報共有に用いられる固有技術について研究
- 2) 社会に土木学会の情報を伝達・共有できる技術の研究調査

26-3 建設情報モデル小委員会

委員長 飯 嶋 淳

ほかに委員：5名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 建設分野の多様な業務プロセス・プレイヤー間における意味情報の共有に関する研究

26-4 国際小委員会

委員長 皆 川 勝 副委員長 北 川 悦 司
副委員長 物 部 寛太郎

ほかに委員：3名 委員会：3回

- 1) 海外学会・国際機関との交流促進。第7回アジア建設IT円卓会議（H23.6.28～29）を開催
- 2) 建設IT分野における共通課題の調査

26-5 国土基盤モデル小委員会

委員長 村 井 重 雄 副委員長 城 古 雅 典
副委員長 藤 澤 泰 雄

ほかに委員：17名 委員会：9回

- 1) サイバーワールドを形成するために必要な情報基盤モデルに関する調査研究
- 2) 実社会基盤におけるセンサー類に関する調査研究
- 3) サイバーワールドと実社会基盤をリンクするための技術に関する調査研究

26-6 行事企画小委員会

委員長 植 田 知 孝 副委員長 笹 原 圭二郎

ほかに委員：7名 委員会：10回

- 1) 全国大会研究討論会「高度センサ利用技術による「維持管理 CALS」の提案」を主催。次年度テーマについての検討
- 2) 委員会主催行事の企画・運営（情報利用技術シンポジウム、講演会、講習会）

26-7 土木情報学体系化特別小委員会

委員長 蒔 苗 耕 司 副委員長 矢 吹 信 喜

ほかに委員：6名 委員会：5回

- 1) 土木情報学の体系化の第1歩として、対象とする領域を明確化し、その内容を分類し系統立てて整理する。
- 2) 分類・整理の結果を、体系図や教科書あるいは学術書の目次のような形でまとめる

26-8 センサ利用技術小委員会

委員長 佐 田 達 典

ほかに委員：10名 委員会：10回

- 1) 土木分野におけるセンサ利用のあるべき姿、標準化、費用対効果等に関する議論と提言
- 2) センサに関する技術情報、利用情報の収集・整理と提供
- 3) 個別のセンサ利用に関する土木分野の要求仕様の取りまとめ、利用指針の策定と公表

27. エネルギー委員会

委員長 高 島 賢 二 副委員長 福 田 直 利

ほかに顧問、委員および幹事：23名

委員会：2回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 各小委員会、分科会調査研究の調整、検討

27-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 細 川 政 弘

ほかに委員および幹事：11名 委員会：3回

- 1) エネルギーに関する情報収集およびエネルギーの長期見通しに関する調査研究の実施

27-1-1 火力発電所のリプレースに関する技術分科会

主 査 松 村 卓 郎

ほかに委員および幹事：10名 委員会：4回

- 1) 火力発電所のリプレースに関する調査研究の実施

27-2 環境技術小委員会

委員長 清 水 隆 夫

ほかに委員および幹事：15名 委員会：2回

- 1) 環境技術、地球環境問題に関する調査研究を実施

27-3 低レベル放射性廃棄物の余裕深度処分に関する研究小委員会

委員長 大 西 有 三 幹 事 長 河 西 基

ほかに委員および幹事：33名 メールにて審議

- 1) 低レベル放射性廃棄物の余裕深度処分の土木技術に関する調査研究を実施

27-3-1 人工バリアWG

主 査 辻 幸 和 副 主 査 小 峯 秀 雄

ほかに委員および幹事：29名 メールにて審議

- 1) 人工バリアの土木分野の技術的知見に関する調査研究の実施

27-3-2 天然バリア・空洞WG

主 査 西 垣 誠 副 主 査 新 孝 一

ほかに委員および幹事：33 名 メールにて審議

- 1) 天然バリア・空洞の土木分野の技術的知見に関する調査研究の実施

27-3-3 設計・品証WG

主 査 寺 田 賢 二 副 主 査 小 山 俊 博

ほかに委員および幹事：27 名 メールにて審議

- 1) 余裕深度処分埋設施設の設計・評価方法および品質保証方法に関する土木分野の技術的知見に関する調査研究の実施

27-4 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究小委員会

委 員 長 古 池 弘 隆 幹 事 長 越 野 隆 夫

ほかに委員および幹事：24 名 委員会：3 回

- 1) 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究の実施

27-5 エネルギーインフラ輸出促進小委員会

委 員 長 大 友 敬 三

ほかに委員および幹事：15 名 メールにて審議

- 1) 海外プロジェクトを実施する上で想定されるリスク、障壁の整理・分析などを行う

28. 建設技術研究委員会

委 員 長 吉 田 明

ほかに顧問、委員および幹事：29 名 委員会：2 回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る

28-1 運営小委員会

委 員 長 坂 本 俊 一 副 委 員 長 石 田 修

副 委 員 長 田 邊 大次郎 副 委 員 長 吉 川 正

ほかに委員および幹事：14 名 委員会：11 回

- 1) 各小委員会の運営方針の検討、連絡調整等を行う

28-2 行事企画小委員会

委 員 長 手 塚 広 明 副 委 員 長 渡 辺 巧

ほかに委員：10 名 委員会：6 回

- 1) 研究討論会「土木の拡がりを考える」（H23.9.7）の企画・開催
- 2) 「土木建設技術発表会 2011」（H23.11.15）の企画・開催

28-3 建設技術体系化小委員会

委 員 長 藤 波 亘 副 委 員 長 車 田 佳 範

ほかに委員：13 名 委員会：9 回

- 1) 液状化について、調査・判定、対策、復旧の技術の調査研究を実施

28-4 建設技術 Q&A 小委員会

委 員 長 谷 口 修 副 委 員 長 上 谷 秀 一

ほかに委員：10 名 委員会：8 回

- 1) 「土木施工なんでも相談室 基礎工・地盤改良工編」（2011 年改訂版）の出版
- 2) 環境対策技術の Q&A について情報収集を実施

28-5 国際技術交流小委員会

委 員 長 高 村 圭 一 副 委 員 長 延 藤 遵

副 委 員 長 澤 井 淳 司

ほかに委員：7名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) JICA 研修への協力を検討
- 2) 海外技術者との国内における交流会の企画

28-6 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 釜 土 則 幸 副委員長 佐 伯 悌

副委員長 富 田 尚 道

ほかに委員：9名 委員会：12回

- 1) 汚染土壌を取扱う建設工事（建設業）の課題の抽出と解決に向けた調査検討
- 2) 東京都特別区専門研修への講師派遣

29. 建設用ロボット委員会

委員長 神 崎 正 幹事長 伊 藤 文 夫

ほかに顧問、委員および幹事：40名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 建設業における情報化施工および建設機械の自動化、無人化、ロボット化について調査研究を実施
- 2) 「建設用ロボット技術による災害復旧・復興支援に向けた提言」の策定
- 3) ロボット関連の学協会と「建設ロボットフォーラム 2011」を共催

29-1 幹事会

委員長 神 崎 正 幹事長 伊 藤 文 夫

ほかに幹事：30名 幹事会：6回

- 1) 「避難（立入禁止）区域における遠隔操作技術の適用性」のとりまとめを実施
- 2) 「建設用ロボット技術による災害復旧・復興支援に向けた提言」のとりまとめを実施
- 3) 各小委員会の調査研究テーマに対する意見照会の実施

29-2 運営小委員会

委員長 伊 藤 文 夫

ほかに委員：12名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 委員会、研究小委員会の運営に関する打合せおよび検討の実施
- 2) ロボット関連の学協会と「建設ロボットフォーラム 2011」を企画、調整の実施

29-3 海洋技術小委員会

委員長 泉 信 也

ほかに委員：7名 委員会：7回

- 1) 「海洋・港湾工事におけるメンテナンス・リニューアル工事の自動化、ロボット化」の現状調査および将来展望の研究
- 2) 「避難（立入禁止）区域における遠隔操作技術の適用性」の海洋技術について調査研究を実施

29-4 土木技術小委員会

委員長 北 原 成 郎 副委員長 吉 田 貴

ほかに委員：14名 委員会：1回

- 1) 土工事を中心とし、陸上土木工事を対象とした建設用ロボットおよび自動化技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施
- 2) 「避難（立入禁止）区域における遠隔操作技術の適用性」の土木技術について調査研究を実施
- 3) 土木研究所「遠隔操作実験」に参加

29-5 ライフライン技術小委員会

委員長 山 崎 泰 司 副委員長 山 西 治 夫

ほかに委員：11名 委員会：5回

- 1) ライフラインの建設から維持管理に亘る情報化・自動化・ロボット化技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施
- 2) 第26回技術講習会「東日本大震災に伴うライフライン事業者の動向」の企画、調整と開催

29-6 大深度地下小委員会

委員長 松井 信行 副委員長 大井 隆資

ほかに委員：13名 委員会：18回

- 1) 都市部の大深度地下を利用する上で、構築する構造物を想定し、生産性、安全性の向上および環境への配慮に資する自動化・ロボット化、情報技術に関する法制面を含めた施策について調査研究を実施
- 2) 「汚染土最終処分施設」「防災避難技術」に関する検討の実施

29-7 戦略企画小委員会

委員長 上野 隆雄

ほかに委員：5名 委員会：11回

- 1) 東日本大震災を受け、「避難（立入禁止）区域における遠隔操作技術の適用性（陸上、海）」のとりまとめを実施
- 2) 「建設用ロボット技術による災害復旧・復興支援に向けた提言」のとりまとめを実施
- 3) 談話会「放射線の基礎知識と原子力発電所廃止措置について」の実施

29-8 次世代施工技術小委員会

委員長 古屋 弘

ほかに委員：9名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 自動化・ロボット化における、①情報化利用技術の意義、②情報化の効果、③技術・法制面を含めた施策に関しての次年度テーマについて検討

29-9 HP 部会

委員長 遠藤 健

ほかに委員：7名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 部会長交代に伴う引き継ぎを実施
- 2) 委員会 HP の企画および各小委員会 HP 更新状況の確認および検討を実施

30. 地盤工学委員会

委員長 菊池 喜昭 副委員長 三村 衛

幹事長 森川 嘉之

ほかに委員および幹事：28名 委員会：2回 幹事会：3回 他にメールにて審議

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として、近年、東北地方太平洋沖地震をはじめとする大規模災害により、地盤に起因する被害が多数発生している観点から、「地盤災害を考える」というテーマで年1回の「地盤工学セミナー」を開催した。
- 3) 地盤工学委員会災害調査ガイドラインの見直しに着手し、他機関と連携した災害調査に迅速に対応する体制を維持することで、災害時の現地調査を他機関と連携を取り迅速に実施する。
- 4) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学協会との緊密な連携をとり研究を推進する。
- 5) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る。
- 6) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する。

30-1 斜面工学研究小委員会

委員長 鈴木 素之

ほかに委員および幹事：25名 委員会：4回

- 1) 斜面工学に関する調査研究を実施
- 2) 平成 23 年台風第 12 号による被害調査報告会共催（土木学会関西支部）
- 3) 平成 23 年台風第 12 号による土砂災害に関する現地調査（奈良県十津川村を中心）を実施
- 4) 東日本大震災の斜面崩壊の現地調査（福島県、栃木県などで発生した斜面崩壊、土石流、地すべり災害等）

30-2 火山工学研究小委員会

委員長 安養寺 信 夫

ほかに委員および幹事：27 名 委員会：4 回

- 1) 火山噴火災害の事例研究の継続
- 2) 突発的な火山噴火に対する降灰や土石流が社会資本に与える影響と対策に関する調査研究（重点研究課題）
- 3) 新燃岳現地調査
- 4) 災害復興と地域活性化方策ならびに支援政策としての火山噴火災害関連法律の研究

30-3 土砂侵食と運搬堆積に関する学際研究小委員会

委員長 前 田 健 一

ほかに委員および幹事：15 名 メールにて審議

- 1) 日本地球惑星科学連合大会のセッション運営
- 2) 「土砂動態学 ～山から深海底までの流砂・漂砂・生態系～」の執筆

30-4 地盤工学論文編集準備小委員会

委員長 安 福 規 之

ほかに委員および幹事：8 名 メールにて審議

30-5 堤防研究小委員会

委員長 岡 村 未 対

ほかに委員および幹事：27 名 委員会 3 回

- 1) 堤防に関する学，民，官間の意見交換，情報共有の促進
- 2) 地盤工学及び水工学との連携の下で堤防に関する知見の共有化の促進，水工学委員会河川部会が毎年開催する河川シンポジウム等の堤防に関連した活動との連携強化
- 3) 設計施工マニュアルの作成等を視野に入れた具体の技術課題の設定，実際の河川堤防をフィールドとした研究活動等の実施

31. 土木計画学研究委員会

委員長 小 林 潔 司

副委員長 田 村 亨 山 中 英 生

幹事長 兵 藤 哲 朗

ほかに委員および幹事：35 名 委員会：2 回 幹事会：3 回

- 1) 「第 43 回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 2) 「第 44 回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

31-1 幹事会

幹事長 兵 藤 哲 朗

ほかに委員兼幹事：21 名 幹事会：3 回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討

31-2 学術小委員会

委員長 高 山 純 一

副小委員長 溝 上 章 志

幹 事 中 山 晶一郎

ほかに委員：30 名 委員会：4 回

- 1) 「第 44 回土木計画学研究発表会（秋大会）」の企画・運営
- 2) 『土木計画学研究・論文集 Vol. 28』の論文査読・編集・作成

31-3 「交通まちづくりの実践」研究小委員会

委員長 原 田 昇 副委員長 谷 口 守 高 山 純 一
溝 上 章 志

幹 事 長 藤 原 章 正

ほかに委員：48 名 委員会：2 回

- 1) 専門知、実務知、地域知の融合によるボトムアップ型の交通まちづくりのビジョン構築技術の構築
- 2) 交通まちづくりの調査技術における、交通・景観・都市計画などの総合調査体系の整理、個別要素技術の開発と、まちづくりへ貢献する施策を設計し評価するための新しい交通まちづくり調査体系の提案
- 3) わが国の交通まちづくりの主要課題を実践するために必要な計画の仕組みの整理と、その目的達成のために必要な制度設計

31-4 自転車空間研究小委員会

委員長 山 中 英 生 副委員長 久 保 田 尚 屋 井 鉄 雄
幹 事 長 金 利 昭

ほかに委員：41 名 委員会：2 回

- 1) 自転車の利用空間の設計や交通誘導のための基礎的な行動・挙動特性、多様な施策に対する利用者特性等、新たな施策展開に関連した科学的知見の体系化

31-5 超高齢社会を支える効率的かつ信頼性の高いロジスティクスシステムに関する研究小委員会

委員長 谷 口 栄 一

ほかに委員：24 名 委員会：3 回

- 1) 超高齢社会において効率的かつ信頼性の高いロジスティクスシステムを構築するための方法論、物流政策について研究を行い、有効な政策について提言を行う。

31-6 社会・経済リスク下での長期的な社会基盤政策の理論研究小委員会

委員長 小 林 潔 司 幹 事 長 石 倉 智 樹

ほかに委員：15 名 委員会：1 回

- 1) 社会基盤政策の影響の長期性に鑑み、工学的技術のあるべき姿、再現期間の長い世界的に伝播するようなりスクの分析、世代変化に起因する諸課題などの課題に取り組む。
- 2) 土木計画学ワンデーセミナー No. 64 社会・経済リスクの下での社会資本整備の経済効果分析 一応用都市経済モデルの適用と課題一開催

31-7 地域防災システム研究小委員会

委員長 多々納 裕 一 幹 事 長 高 木 朗 義

ほかに委員：15 名 メールにて審議

- 1) 既に蓄積された災害リスク研究の成果を再整理し、災害時交通マネジメント、土地利用計画に関する検討を加え、地域～研究者の有機的な連携を可能にするための総合的な研究と体系化を実施

31-8 生活交通サービスに関する研究のフォローアップ事業運営小委員会

委員長 喜 多 秀 行 幹 事 長 谷 本 圭 志

ほかに委員：33 名 委員会：1 回

- 1) バスサービスハンドブック（土木学会編）および過去 6 年間の研究小委員会活動で蓄積した研究成果を社会に還元するための講習会等の実施
- 2) 研究成果の適用を通して行う有効性の確認、適用可能範囲の吟味、手法の改良等のフォローアップ、および、それらに基づくハンドブックの継続的な改訂増補

3) その他、上記に関連した必要な活動

31-9 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 家田 仁 幹事長 兵藤 哲朗

ほかに委員および幹事：25名 メールにて審議

31-10 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 石田 東生 幹事長 藤井 聡

ほかに委員および幹事：27名 メールにて審議

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催
- 2) ニュースレターJCOMM 通信の配信（年4回発行）

31-11 持続可能な交通に関する日英比較研究小委員会

委員長 石田 東生 幹事長 藤原 章正

ほかに委員および幹事：12名 委員会：2回

- 1) 持続可能な交通に関する日英比較研究

31-12 春大会運営小委員会

委員長 高橋 清 副小委員長 柿本 竜治

ほかに学術小委員長、開催校委員：9名 委員会：5回

- 1) 2012年度春大会（京都大学）の実施計画検討

31-13 航空輸送に関する高度なモデル化ならびに統計分析に関する技術検討小委員会

委員長 竹林 幹雄 幹事長 石倉 智樹

ほかに委員および幹事：23名 委員会：1回

- 1) 従来の需要分析手法を、今日的問題意識により整理するとともに、戦略性を持った航空政策、空港運営を実現するための方法論、およびそれに関連する各種最新の技術的課題を取り上げ、考究する。

31-14 土木計画学研究委員会活動の長期的戦略課題検討小委員会

委員長 西井 和夫 副委員長 田村 亨 山中 英生

ほかに委員および幹事：23名 委員会：9回

- 1) 『土木計画学』のAcademic Baseのプラットフォーム化・国際標準化の検討
- 2) 土木計画学の内発的改革のための支援戦略の検討
- 3) 土木計画学の教育・研究環境の整備戦略の検討
- 4) 土木計画学の計画／政策技術としての市場拡大戦略の検討

31-15 東日本大震災特別小委員会

委員長 小林 潔司

ほかに委員および幹事：23名 メールにて審議

- 1) 地域都市計画、交通計画、避難・救援マネジメント、想定リスクなどの土木計画分野の研究調査を行い、被災地域の健全な復興に資するほか、他地域での大規模地震に対する土木計画的側面の備えに関する提言を行う。
- 2) 復旧・復興にむけた三陸地域の鉄道・バスのネットワークのあり方ワークショップの開催
- 3) 44回秋大会（岐阜大学）における東日本大震災特別小委員会報告

32. 土木史研究委員会

委員長 小林 一郎 副委員長 五十畑 弘

幹事長 知野 泰明

ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) 土木史に関する調査研究を実施
- 2) 「第31回土木史研究発表会」の企画・運営

32-1 幹事会

幹事長 知野 泰明

ほかに幹事：11名 幹事会：2回

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

32-2 広報小委員会

委員長 鈴木 圭

ほかに常任委員および地域委員：22名 メールにて審議

- 1) 土木史フォーラムの編集・発行
- 2) 土木史研究委員会 HP の更新

32-3 土木史教材検討小委員会

委員長 北河 大次郎

ほかに委員：14名 メールにて審議

- 1) 土木史教育の普及や土木の正しい姿の啓発に役立てることを意図した新たな発想での教材を作成

32-4 帝都復興 80 周年関係史資料調査検討小委員会

委員長 伊東 孝 幹事 川西 崇行

ほかに委員：7名 委員会：12回

- 1) 帝都復興 80 周年関係史に関する資料調査の実施

32-5 発表会小委員会

委員長 五十畑 弘 幹事長 田中 尚人

ほかに委員：8名 メールにて審議

- 1) 土木史研究発表会の企画、運営

33. 建設マネジメント委員会

委員長 小澤 一雅 副委員長 木下 誠也 廣瀬 典昭
福本 勝司

幹事長 木下 賢司 副幹事長 加藤 和彦

ほかに顧問：7名 委員：36名 委員会：3回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発行
- 3) 「土木学会論文集 F4（建設マネジメント）特集号 Vol.67 No.4」を発行
- 4) 「公共調達シンポジウム」「地域における建設マネジメントシンポジウム」を開催
- 5) 「建設マネジメント委員会研究小委員会成果発表会」を開催
- 6) 「全国大会研究討論会」を開催

33-1 運営小委員会

委員長 森 望 副委員長 三百田 敏夫

ほかに委員：7名 委員会：3回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 「第 29 回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」等の企画運営
- 3) 「H23 全国大会研究討論会」の企画運営

33-2 研究問題検討小委員会

委員長 滑川 達 副委員長 毛利 淳二

ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援
- 2) 「2011 年度建設マネジメント委員会研究成果発表会（H23.8.11 土木学会講堂）」の企画運営

33-2-1 インフラ PFI 研究小委員会

委員長 宮本和明 副委員長 大島邦彦 渡会英明
幹事長 内藤誠司

ほかに委員および幹事：24名 委員会：7回

- 1) リスクを考慮した経済・財務・ファイナンス総括表による分析
- 2) ベストパートナーシップガイドラインの作成
- 3) 市域道路ネットワークの修繕・維持管理 PFI 事業の具体化へ向けての検討

33-2-2 環境修復事業マネジメント研究小委員会

委員長 下池季樹

ほかに委員：8名 委員会：9回

- 1) 環境修復事業が企業等にとって生産的となる新しいマネジメント手法の検討
- 2) 新しいマネジメント手法によるビジネスモデルの研究、提案

33-2-3 原価管理研究小委員会

委員長 松岡数憲 副委員長 野中信吾

ほかに委員：16名 委員会：10回

- 1) 「土木技術者のための原価管理」の改訂作業

33-2-4 地域マネジメント研究小委員会

委員長 春名攻 副委員長 谷澤亮

ほかに委員：25名 委員会：5回

- 1) バイオマスタウン構想にもとづく地方都市草津市のサステナブルなまちづくりと地域マネジメントに関する実証的研究

33-2-5 技術公務員の役割と責務研究小委員会

委員長 野口好夫 副委員長 鈴木弘司

ほかに委員：15名 オブザーバー：2名 委員会：3回

- 1) 土木技術者に求められる技術力について、官・産・学それぞれについて必要な技術力の整理
- 2) 自治体における技術公務委員の評価について、事例収集、整理、および将来展望などの体系的整理
- 3) 技術公務員の評価のあり方についての考察、評価システムモデルの構築

33-2-6 公共事業三者方式実現研究小委員会

委員長 草柳俊二

ほかに委員および幹事：10名 委員会：1回

- 1) 公共事業における執行システムのうち三者方式の実現についての研究

33-2-7 インフラマネジメント研究小委員会

委員長 兼塚卓也 副委員長 山野長弘

ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) 施設のライフサイクルマネジメント中の、地域住民や施設利用者からの要望収集と反映方法についての研究

33-2-8 情報基盤整備と建設部門の関わりに関する調査研究小委員会

委員長 本名誠二

ほかに委員：7名 委員会：8回

- 1) 近年の注目される情報通信技術の調査と、社会システムに及ぼす影響の検討

- 2) 整備された情報基盤を活用した建設プロジェクトの構想

33-2-9 地方における公共工事の入札契約方式研究小委員会

委員長 牧 角 龍 憲 副委員長 福 山 俊 弘

ほかに委員：14名 委員会：2回

- 1) 表彰制度等のあり方を含めた、各自治体における成績評定（工事および業務）や評価点の現状調査

33-2-10 リスクマネジメント活用実践的 CM 研究小委員会

委員長 山 本 幸 司 副委員長 諏 訪 博 巳

ほかに委員：7名 委員会：1回

- 1) 実施された CM 採用事例の課題と対応策のデータ収集、分析、評価

33-2-11 建設事業における多様性マネジメントに関する研究小委員会

委員長 宇田川 義 夫 副委員長 坂 口 拓 史

ほかに委員：9名 委員会：4回

- 1) 既往の多様性対応の建設マネジメントについてのレビューと手法整理

33-2-12 建設土木市場の新しいビジネスモデル研究小委員会

委員長 中 山 等

ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) 海外での競争力強化のためのインフラチームジャパンの仕組みづくりの検討
2) 海外での国際建設プロジェクトマネジメント技術や国内での情報化施工などによる、生産性向上の検討

33-2-13 非対称情報下における価格設定（調達）に関する研究小委員会

委員長 加 藤 佳 孝

ほかに委員：13名 委員会：5回

- 1) 価格設定に必要な情報の整理（受発注者における相違点の整理）と、必要に応じた再調査の実施
2) 価格と品質、工期（時間）に関する評価情報の整理と関連性の検討、新しい時代の調達方法の提言

33-2-14 建設技術力研究小委員会

委員長 木 下 賢 司 副委員長 高 野 伸 栄

ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 土木事業の発達と土木技術者の資質向上のため、産・学・官での建設マネジメントにおける各過程とシステムの改善方法の検討と、その体制の構築

33-2-15 北海道における戦略的建設マネジメント研究小委員会

委員長 白 尾 宣 彦

ほかに委員：25名 委員会：6回

- 1) 産学官からなる北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会において、10年にわたり行ってきた研究の成果を、土木学会建設マネジメント委員会において報告、議論を行い、更なる研究の進化を図る

33-3 論文集編集小委員会

委員長 高 野 伸 栄 副委員長 永 田 尚 人

幹事長 築 瀬 範 彦

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 「土木学会論文集 F4（建設マネジメント）Vol.67 No4 特集号」の編集発刊、および事項の見直し

33-4 表彰小委員会

委員長 高 崎 英 邦 副委員長 加 藤 佳 孝

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) シンポジウムや研究発表討論会の実行小委員会による予備選考をもとにした、表彰候補案件の選考

- 2) 受賞者への表彰 (H23.8.11 研究成果発表会 土木学会講堂)

33-5 契約約款企画特別小委員会

小委員長 小澤 一 雅

ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 契約約款作成に必要な国内外の契約約款の調査
- 2) 今後作成を目指す契約約款の作成方針の検討、体系の整理と再構築、作成・保守の体制づくり

33-6 公共調達シンポジウム特別小委員会

小委員長 松本 直也 幹事長 森田 康夫

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 前年度に連続的に開催した公共調達シンポジウムを、今後、中央と地方で継続的に開催していくための方策を検討
- 2) 23年度のシンポジウム開催に向けた具体的な企画立案

33-7 公共調達制度評価特別小委員会

委員長 滑川 達

ほかに委員および幹事：6名 委員会：1回

- 1) 入札監視委員会の運営方法標準化に関する調査研究
- 2) 地域建設業者を対象とした入札行動・意識の調査研究

33-8 国際展開推進プロジェクト特別小委員会

委員長 福本 勝司 副小委員長 小澤 一 雅

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 我が国のインフラ整備システムを一体化し、国際展開を図るにあたっての現状の課題と解決方策等の検討
- 2) インフラチームジャパン推進方策の検討

33-9 公共事業改革プロジェクト特別小委員会

小委員長 木下 誠也

ほかに委員：15名 委員会：3回

- 1) さまざまな公共調達方式の事例分析、諸外国の制度等の比較分析・検討
- 2) 「公共調達方式」、「契約・建設生産・管理運営システム」改革の方向性をとりまとめた提言書の作成

33-10 国際連携プロジェクト特別小委員会

小委員長 渡邊 法美

ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 日イジョイントセミナー打合せ、インドネシア事業執行方式調査
- 2) 海外若手技術者のネットワーク構築

33-11 教科書プロジェクト特別小委員会

小委員長 堀田 昌英 副委員長 柴野 正一

ほかに委員：19名 委員会：3回

- 1) 建設マネジメント分野における研究教育内容の体系化
- 2) 新教科書の出版企画の具体化、執筆作業

34. コンサルタント委員会

委員長 佐伯 光昭 副委員長 神田 昌幸

幹事長 谷 和弘 副幹事長 金 聲 漢 町田 聡

ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) コンサルティングサービスのあり方、コンサルタントのブランド確立及び社会貢献を醸成するための調査・研

究

- 2) 合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究
- 3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開（広報資料、実践論文集及び出版物作成、シンポジウムや研究討論会等の主催）
- 4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非学会員との協働活動、ほか

34-1 市民合意形成研究小委員会

委員長 上野俊司 副委員長 白水靖郎

ほかに委員：19名 委員会：4回

- 1) シンポジウム・啓発活動、合意形成プロデューサー認定制度等の検討、海外事例との比較による合意形成の仕組みの研究、を実施
- 2) 平成23年度土木学会全国大会研究討論会「市民力を生かした地域づくりの新たなしくみ」（2011.9.7 愛媛大学）を開催

34-2 国際競争力小委員会

委員長 田中弘

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：16名 委員会：5回

- 1) 国際競争力を具えた人材の育成支援方法の検討およびODAや国際機関を通じた国際協力の事例研究
- 2) 小冊子の販売促進活動

34-3 BC（ブランディング！シヴィル）研究小委員会

委員長 藤田俊英

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) “実名ブランドで世間一般から期待されるシヴィル・エンジニアになる生き方”に関わる情報・技術の調査・研究
- 2) 土木遺産や土木技術者の足跡を巡る観光ウォーキング企画・運営

34-4 市民交流研究小委員会

委員長 椎木洋子

ほかに委員およびオブザーバー：12名 委員会：5回

- 1) 一般市民の「土木」への理解を深め、より身近なものと捉えて頂くために、交流活動を企画・検討
- 2) 市民交流会の企画・準備（土木ふれあいフェスタ in 愛媛 2011.10.30）

34-5 論文集企画小委員会

委員長 吉田勲 副委員長 杉山仁實

ほかに委員およびオブザーバー：18名 委員会：5回

- 1) 土木学会論文集F5（土木技術者実践）発刊に向けた論文募集および査読
- 2) 実践論文集の主旨等を掲載したパンフレットの作成、配布による投稿促進活動

34-6 地域におけるコンサルティング・サービスのあり方に関する検討特別小委員会

委員長 田中努

ほかに委員：9名 委員会：5回

- 1) 地域におけるコンサルティング・サービスの現状の問題点・懸念材料把握のためのWEBアンケート実施
- 2) WEBアンケート結果の集約、今後の活動方針の検討

35. 安全問題研究委員会

委員長 井上晋一 副委員長 須藤英明

幹事長 大幢勝利

ほかに委員：17名 委員会：6回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施

- 2) 「安全工学シンポジウム 2011」を共催で開催

35-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 白 木 渡

ほかに委員：19 名 委員会：2 回

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 土木学会論文集 F6(安全問題)特集号の編集

35-2 安全工学小委員会

委員長 広 兼 道 幸

ほかに委員：7 名 メールによる審議

- 1) 「安全工学シンポジウム 2011」の共催および OS の実施

35-3 労働災害小委員会

委員長 高 野 忠 邦

ほかに委員：6 名 委員会：1 回

- 1) 建設労働災害に関する現状と対策について審議、検討
- 2) 「労働災害防止のための安全教育シリーズ」の企画・実施
- 3) 「大学生に対する現場安全教育」の企画・実施

35-4 BCP 小委員会

委員長 須 藤 英 明

ほかに委員：18 名 委員会：2 回

- 1) BCP の実態調査、効果検証
- 2) BCP 作成に関するマニュアル作成（支援方策）

36. 応用力学委員会

委員長 廣 瀬 壮 一 幹事長 前 田 健 一

ほかに委員および幹事：69 名 委員会：1 回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第 14 回応用力学シンポジウム（H23.9.6 愛媛県松山市）」を主催
- 3) 全国大会研究討論会「次世代スパコンによる防災シミュレーションを目指して」を実施
- 4) 「応用力学論文賞」の実施
- 5) 「いまさら聞けない計算力学の常識講習会（H23.6.6 横浜・H23.9.30 仙台）」を実施
- 6) 「応用力学講演会 2011（H24.1.17 東京都）」を実施
- 7) 「平成 23 年度応用力学フォーラム（九州地区）」（H23.12.2 熊本）を実施

36-1 幹事会・論文集編集小委員会

委員長 檜 山 和 男 幹事長 小 國 健 二

ほかに委員および幹事：37 名 幹事会・論文集編集小委員会：2 回

- 1) 「第 14 回応用力学シンポジウム」の企画・運営を実施し、論文集 vol.14 を編纂

36-2 確率理論応用研究小委員会

委員長 堀 宗 朗

ほかに委員および幹事：29 名 メールにて審議

36-3 乱流研究小委員会

委員長 藤 田 一 郎

ほかに委員：47 名 メールにて審議

36-4 計算力学小委員会

委員長 牛 島 省 副委員長 岡 澤 重 信
幹事長 紅 露 一 寛

ほかに委員および幹事：52名 委員会：2回

- 1) 計算力学における考え方、手法をキーワードとして基礎研究および調査を実施
- 2) 「計算力学フォーラム in 長崎」(H24.3.16 長崎)を実施

36-5 固体の破壊現象研究小委員会

委員長 廣 瀬 壮 一 幹事長 小 林 俊 一

ほかに委員および幹事：24名 メールにて審議

36-6 離散体の力学小委員会

委員長 前 田 健 一 幹事長 松 島 亘 志

ほかに委員および幹事：13名 メールにて審議

- 1) 「地盤に関する解析技術(個別要素法)講習会(第5回個別要素法セミナー)」(H23.12.12 東京)を実施

36-7 応用力学ウィキペディア小委員会

委員長 吉 川 仁

ほかに委員および幹事：18名 メールにて審議

- 1) 大学間交流研究発表を実施

36-8 イノベーション推進小委員会

委員長 市 村 強

ほかに委員および幹事：19名 委員会：3回 打合せ会：2回

- 1) 委員会活動報告と今後の活動方針
- 2) 「イノベーション推進小委員会講演会」(H23.9.15 福岡)を実施

37. 地下空間研究委員会

委員長 岸 井 隆 幸 副委員長 京 谷 孝 史

幹事長 酒 井 喜市郎

ほかに委員、幹事および顧問：33名 引き継会：1回 委員会：1回 幹事会：8回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 「第17回地下空間シンポジウム」の開催
- 3) 夏休み親子見学会：東京1回、大阪1回

37-1 計画小委員会

委員長 築 瀬 範 彦

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回 WG1回

- 1) 都市空間の再編に結びつく地下空間の計画システム、事業システム、評価システム等に関する調査研究を実施

37-2 防災小委員会

委員長 戸 田 圭 一

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施

37-3 心理小委員会

委員長 和 氣 典 二 副委員長 石 田 敏 郎

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討

37-4 維持管理小委員会

委員長 大 塚 正 博

ほかに委員および幹事：28名 委員会：6回 WG会議：6回

- 1) アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究を実施

37-5 シンポジウム表彰委員会

委員長 岸田 潔

ほかに委員：9名 メールにて審議

- 1) 「第17回地下空間シンポジウム」における最優秀講演論文賞、優秀講演論文賞の選考

37-6 シンポジウム実行委員会

委員長 藤井 寛行

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：15名 委員会：7回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第17巻」の作成
- 2) 「第17回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

38. 地球環境委員会

委員長 山田 正 副委員長 松下 潤

幹事長 井上 智夫 副幹事長 豊田 康嗣

ほかに顧問、委員、特別委員、特任幹事および委員兼幹事：33名 委員会：1回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「第19回地球環境シンポジウム (H23.9.15～16 茨城大学)」を開催し、『土木学会論文集 G (環境) Vol.67, No.5 (地球環境研究論文集第19巻)』および『第19回地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニューズレター「Earth & Forest」の編集、発行：2回

38-1 表彰小委員会

委員長 太田 幸雄

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 地球環境委員会賞の選考

38-2 編集小委員会

委員長 太田 幸雄 幹事長 村尾 直人

ほかに委員：13名

- 1) 英文雑誌 (Journal of Global Environment Engineering) の編集、発行 (年1回)
- 2) 土木学会論文集 G (環境) Vol.67, No.5 (地球環境研究論文集第19巻) の編集、発行 (年1回)

38-3 地球環境シンポジウム実行小委員会

委員長 三村 信男 副委員長 横木 裕宗

幹事長 桑原 祐史 副幹事長 大西 文秀

ほかに委員および幹事：13名

- 1) 地球環境シンポジウム開催に関する企画・運営

38-4 持続可能環境都市小委員会

委員長 藤原 健史

ほかに委員：3名

38-5 生態リスク評価小委員会

委員長 米田 稔

ほかに委員：11名

38-6 環境経営小委員会

委員長 那須 清吾

ほかに顧問および委員：10名

38-7 政策研究小委員会

委員長 荒巻 俊也 幹事長 宮本 喜和

ほかに委員：21名

39. 景観・デザイン委員会

委員長 天野 光 一 幹事長 佐々木 葉

ほかに委員および幹事：21 名 委員会：2 回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

39-1 デザイン賞選考小委員会

委員長 北村 真 一

ほかに委員・主査・幹事：15 名 委員会：4 回

- 1) デザイン賞の選考

- 2) デザイン賞授賞式の開催

- 3) 土木学会デザイン賞設立 10 周年記念事業として、「風景をつくる土木デザイン フォトコンテスト」の実施

39-2 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 上 島 顕 司

副委員長 柴 田 久 水 谷 智 充

ほかに委員・オブザーバー：21 名 委員会：4 回

- 1) 第 7 回景観・デザイン研究発表会の開催

39-3 防災復興小委員会

委員長 佐々木 葉

ほかに委員・オブザーバー：23 名 委員会：7 回

- 1) 東日本大震災に対する復興計画の検討

- 2) 事業を対象とした景観・デザインの立場から議論

40. 舗装工学委員会

委員長 松 井 邦 人

副委員長 姫 野 賢 治

幹事長 東 滋 夫

ほかに委員および幹事：41 名 委員会：2 回 幹事会：2 回

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う

- 2) 「第 16 回舗装工学講演会」を開催

- 3) 「寒冷地舗装講習会」を開催（札幌，新潟，仙台の 3 会場）

- 4) 「第 6 回日中舗装技術ワークショップ」を開催

- 5) 「歩行者系舗装講習会」を開催

- 6) 「コンクリート舗装報告会」を開催

- 7) 「博士号取得者講演会」の実施

40-1 幹事会

委員長 松 井 邦 人

副委員長 姫 野 賢 治

幹事長 東 滋 夫

ほかに委員および幹事：24 名 委員会：2 回

- 1) 舗装工学委員会の活動方針に関する検討

- 2) 各小委員会活動の調整

40-2 路面性状小委員会

委員長 川 村 彰

幹事長 黒 川 卓 郎

ほかに委員および幹事：30 名 委員会：1 回

- 1) ラフネス分科会、テクスチャ分科会、文献調査分科会の 3 分科会に分かれて活動

- 2) ライブラリー発刊に向けての執筆作業を実施

40-3 舗装構造小委員会

委員長 松井邦人 幹事長 東 滋 夫
ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) 舗装構造解析に関する調査研究
- 2) 舗装の層弾性係数の逆解析ソフト BALM の開発研究
- 3) 舗装の動的弾性係数の逆解析ソフト「Easy DBALM for Windows」の開発研究
- 4) ライブラリー発刊に向けての執筆作業

40-4 舗装と環境に関する小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 増山幸衛
ほかに委員および幹事：22名 委員会：2回

- 1) 環境適合設計分科会、道路交通振動分科会の2分科会を設置し、活動

40-5 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 高橋 修 幹事長 遠藤 桂
ほかに委員および幹事：9名 委員会：5回 講演会：1回

- 1) 「第16回舗装工学講演会」を開催

40-6 企画・運営小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 東 滋 夫
ほかに委員および幹事：20名 委員会：国際舗装技術交流小委員会と合同で4回

- 1) 博士号取得者講演会の実施

40-7 舗装標準方書改定小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 阿部長門
ほかに委員および幹事：53名 委員会：2回 分科会：4回

- 1) 改訂内容の検討
- 2) 年次講演会研究討論会の原稿とりまとめ作業を実施

40-8 舗装材料小委員会

委員長 関根悦夫 幹事長 村山雅人
ほかに委員および幹事：17名 委員会：1回 分科会：4回

- 1) アスファルト混合物分科会、路床・路盤分科会を設置し、舗装材料に関する調査研究を実施
- 2) ライブラリー発刊に向けての執筆作業

40-9 舗装教育小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 田口 仁
ほかに委員および幹事：11名 委員会：3回

- 1) 舗装の教育に関する調査研究を実施し、ライブラリーの執筆活動を実施

40-10 国際舗装技術交流小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 東 滋 夫
ほかに委員：19名 委員会：4回

- 1) 外国人研究者の受け入れ窓口
- 2) 舗装工学に関する国際会議のわが国への誘致
- 3) 「第6回日中舗装技術ワークショップ」を開催

40-11 重荷重舗装小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 坪川将丈
ほかに委員：17名 委員会：3回

- 1) ライブラリー発刊に向けての執筆作業

40-12 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 吉本 徹
ほかに委員：34名 委員会：2回 分科会：7回

- 1) コンクリート舗装の試設計をコンクリート舗装の構造形式4種類に対して、グループを分けて作業を実施
- 2) 「コンクリート舗装報告会」を開催

40-13 寒冷地舗装小委員会

委員長 武市 靖 幹事長 丸山記美雄
ほかに委員：17名 委員会：1回

- 1) 「寒冷地舗装講習会」を開催（札幌，新潟，仙台の3会場）

40-14 歩行者系舗装小委員会

委員長 竹内 康 幹事長 柳沼宏始
ほかに委員：20名 委員会：3回

- 1) 歩行者系舗装に関する研究
- 2) 「歩行者系舗装講習会」を開催

40-15 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原 篤 副委員長 中村 昭
幹事長 島崎 勝
ほかに委員：28名 委員会：2回

- 1) アスファルト遮水壁の設計，施工から維持管理に至る一連の技術に関する研究
- 2) ライブラリー発刊に向けての執筆作業を実施

40-16 舗装マネジメント小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 井原 務
ほかに委員：30名 委員会：2回

- 1) 新規小委員会として立ち上げ，委員の公募を実施
- 2) 舗装に関する各種データ（路面性状，構造評価）の収集・分析，調査手法調査
- 3) 国内外のマネジメントシステムに関する収集、分析調査 他

41. 複合構造委員会

委員長 杉浦邦征 副委員長 島 弘
幹事長 西崎 到
ほかに顧問、委員および委員兼幹事：52名 委員会：2回 幹事会：6回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
- 2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
- 3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信
- 4) 研究成果の報告・普及のため、講習会等の開催

41-1 シンポジウム小委員会

委員長 古市耕輔 幹事長 溝江慶久
ほかに委員および幹事：8名 委員会：6回

- 1) 第4回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウムの企画・運営
- 2) シンポジウムにおける表彰者の選考
- 3) 建築学会との連携

41-2 国際連携小委員会

委員長 横田 弘 幹事長 池田 学

ほかに委員および幹事：6名 メールにて審議

- 1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

41-3 複合構造標準示方書小委員会

委員長 中島章典 幹事長 渡辺忠朋

ほかに委員および幹事：43名 委員会：4回 幹事会：4回

- 1) 2014年の示方書改訂出版、講習会開催に向けた、技術的検討課題の抽出と検討

41-4 複合構造の基礎に関する書籍作成小委員会

委員長 島 弘 幹事長 大山 理

ほかに委員：3名 委員会：1回、他メールにて審議

- 1) 「基礎からわかる複合構造－理論と設計－」の出版にむけた執筆、校正作業

41-5 東日本大震災被害調査小委員会

委員長 杉浦邦征 幹事長 滝本和志

ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 既往の被害調査報告の収集と複合構造物のリストアップ
- 2) 現地調査による、複合構造物と鋼構造物およびコンクリート構造物の被害比較等の調査

41-6 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会

委員長 中島章典 幹事長 渡辺忠朋

ほかに委員：16名 委員会：9回

- 1) 平成23年度土木学会全国大会研究討論会「異種材料をつなぐ！－接合技術の現状、要求性能および課題－」(2011.9.7 愛媛大学)における話題提供
- 2) ずれ止めの配置状況を考慮した要素試験方法による強度、荷重変形関係の差異の確認および設計手法の提示

41-7 樹脂材料による複合技術研究小委員会

委員長 上田多門 幹事長 大垣 賀津雄

ほかに委員：16名 委員会：4回

- 1) 「複合構造レポート06：樹脂材料による複合技術最先端（仮称）」の執筆作業

41-8 FRP 複合構造研究小委員会

委員長 杉浦邦征 幹事長 西崎 到

ほかに委員：16名 委員会：6回

- 1) FRPに関する広範な実験データの収集とFRP部材の試験評価方法の調査研究
- 2) FRP構造物の開発動向と形式・材料毎の特徴の整理

41-9 FRP によるコンクリート構造の補強設計小委員会

委員長 佐藤靖彦 幹事長 上原子 晶久

ほかに委員：18名 委員会：3回 分科会：6回

- 1) FRP補強に関する設計・施工事例や海外の補強指針に関する話題提供

41-10 複合構造を対象とした防水・排水技術研究小委員会

委員長 大西弘志 幹事長 奥田和男

ほかに委員：14名 委員会：5回 分科会：5回

- 1) 高性能防水システムの調査・検討・整理

41-11 FRP と鋼の接合方法に関する調査研究小委員会

委員長 中村一史 幹事長 石川敏之

ほかに委員：29名 委員会：3回 分科会：6回

- 1) 鋼構造物の補修・補強を目的としたFRPの接着方法、および鋼連結板によるFRP構造物の接合方法の検討

- 2) 「複合構造レポート 05 : FRP 接着による鋼構造物の補修・補強技術の現状と展望 (仮称)」の編集作業

42. 木材工学特別委員会

委員長 濱田 政 則 副委員長 本 田 秀 行
幹事長 沼 田 淳 紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：82 名 委員会：2 回 他にメールにて審議

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的調査研究事業の実施
- 2) 研究開発活性化交流のための第 10 回木材利用研究発表会、および、全国大会における共通セッションの主催
- 3) 木材利用技術の周知拡大のための第 3 回木材利用シンポジウム、全国大会にける研究討論会の主催
- 4) 各地方における木材利用研究会および他学会委員会との連携研究の対応・推進
- 5) 2012 年作成予定の第一次木材利用についての提言の骨子作成

42-1 運営小委員会

委員長 今 村 祐 嗣 副委員長 白 石 則 彦
副委員長 濱田 政 則 副委員長 本 田 秀 行
幹事長 沼 田 淳 紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：22 名 委員会：4 回 他にメールにて審議

- 1) 関係小委員会の調査研究の促進および小委員会間の調整
- 2) 研究会方向性の検討、ライブラリ 001 の作成発信

42-2 資源利用ビジョン小委員会

委員長 橋 本 征 二 副委員長 外 崎 真理雄
ほかに委員、幹事：18 名 委員会：4 回 他にメールにて審議

- 1) 土木における木材利用に関する規制及び規準類の調査
- 2) 木材利用した場合の CO₂削減効果および貯蔵効果の検討

42-3 木橋研究小委員会

委員長 平 沢 秀 之 幹事長 三 上 卓
ほかに委員：18 名 委員会：4 回 他にメールにて審議

- 1) ライブラリ 002～004 の作成発信
- 2) 木橋技術講習会の開催

42-4 治山治水利用小委員会

委員長 石 川 芳 治
ほかに委員：17 名 委員会：2 回 他にメールにて審議

- 1) 木工沈床・木製堰堤の視察
- 2) 全国的な木製治山治水施設の腐朽度実態調査計画

42-5 地中海洋利用小委員会

委員長 沼 田 淳 紀 副委員長 桃 山 郁 夫
ほかに委員：26 名 委員会：7 回 他にメールにて審議

- 1) 間伐材を用いた液状化対策設計法の検討
- 2) 旧相模川遺跡の視察、ライブラリ 005 の作成発信

42-6 道路関連利用小委員会

委員長 田 代 晃 一 副委員長 石 田 修
副委員長 加 藤 英 雄 幹事 池 田 穰
ほかに委員および幹事：11 名 委員会：3 回

- 1) 土木事業における木材のカスケード的利用および全木利用の調査

2) 道路関連施設設備における木材利用設計法および事例の収集

42-7 論文集編集小委員会

委員長 佐々木 貴 信 副委員長 石 川 芳 治
幹事長 桃 原 郁 夫

ほかに幹事、委員、オブザーバー：23名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 「第10回木材利用研究発表会」、「第3回木材利用シンポジウム」の企画と論文の募集
- 2) 発表賞の表彰規定の検討および発表賞の選考

43. 土木学会論文集編集委員会

委員長	磯 部 雅 彦	副委員長	山 口 宏 樹
幹事長	高 橋 良 和		
A1分冊委員長	杉 浦 邦 征	A2分冊委員長	檜 山 和 男
B1・B2・B3分冊合同委員長	関 根 正 人	C分冊委員長	安 福 規 之
D1分冊委員長	山 下 三 平	D2分冊委員長	小 林 一 郎
D3分冊委員長	屋 井 鉄 雄	E1分冊委員長	八 谷 好 高
E2分冊委員長	宮 川 豊 章	F1分冊委員長	杉 本 光 隆
F2分冊委員長	岸 田 潔	F3分冊委員長	笠 博 義
F4分冊委員長	高 野 伸 栄	F5分冊委員長	吉 田 勲
F6分冊委員長	白 木 渡	G分冊委員長	片 谷 教 孝
H分冊委員長	宮 田 喜 壽	論文集再編委員長	山 口 宏 樹
英文論文集委員長	飯 塚 敦	電子化委員長	吉 田 秀 典

ほかに委員：166名 幹事長：17名 幹事：14名

編集調整会議：4回 論文集再編小委員会：1回 英文論文集小委員会：3回 幹事会：3回

編集小委員会：47回

- 1) 土木学会論文集 A1～H Vol.67(2011年4月～2011年12月)とVol.68(2012年1月～2012年3月)の通常号、英文論文集(SE/EE) Vol.28(2011年4月～2011年12月)とVol.29(2012年1月～2012年3月)を編集し、オンラインジャーナル(J-STAGE)にて発行・公開。
- 2) 年間掲載件数：307件、3,926頁。ほか、特集号についても可能なものから8タイトル(930件、5,789頁)についてオンラインジャーナルへの公開を行なった。

【出版部門】

44. 出版委員会

委員長 安 井 利 美 幹事長 田 中 直 樹

ほかに委員および幹事：23名 委員会：7回 幹事会：7回 ヒアリング調査：1回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理
- 2) 平成23年度中に刊行した主な出版物は別表(〇〇頁)のとおり

44-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大 倉 一 郎 副委員長 松 本 修 一
幹事長 荒 川 昭 治

ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：7名 委員：12名

委員会：開催せず

- 1) 「土木製図基準 2009年改訂版」のアフターケア

44-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大林 成行

ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「測量実習指導書 2007年版」のアフターケア

【情報資料部門】

45. 土木図書館委員会

委員長 五十畑 弘 幹事長 今 尚之

ほかに委員：18名 委員会：2回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイトの構築（2011.12 運用開始）
- 2) 学術論文公開サイト運営支援
- 3) 土木仮想博物館の100周年事業化に向けて企画委員会ほか関連5委員会との連携
- 4) 土木デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 5) 図書館のあり方検討
- 6) 全国大会共通セッション・研究討論会のオーガナイズ

45-1 情報検索支援システム研究小委員会

委員長 野末 道子

ほかに委員：7名 委員会：1回 メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（GIS表示システム等）構築支援
- 2) 図書館情報検索システムの利活用検討

45-2 図面資料研究小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：9名 メール審議

- 1) デジタル化図面の公開に関する検討、表示システム維持管理支援

45-3 選書小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：2名 メール審議

- 1) 選書の検討

45-4 近代資料収集小委員会

委員長 松浦 茂樹

ほかに委員：7名 小委員会：1回

- 1) 戦後～高度成長期資料調査・出版企画の検討

45-5 図書館連携小委員会

委員長 江口 知秀

ほかに委員：9名 オブザーバー：21名 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 専門図書館間連携の試行（レスキュー掲示板の試行運用）

46. 施設拡充委員会

委員長 長瀧 重義

ほかに委員および幹事：20名

47. 土木技術映像委員会

委員長 大野 春雄 幹事長 姫野 賢治

ほかに委員・委員兼幹事：27名 顧問：5名

委員会：6回 幹事会：3回 選定審査会：6回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（映像収集公開プロジェクト）の構築（2011.12 運用開始）
- 2) 映画会（イブニングシアター、5 回 3.11 上映マラソン、全国大会、北海道支部共催等）の開催（参加者計 1,235 名（累計：10,026 名、2001 年～））
- 3) 「土木学会選定映画」応募作品の審査、第 24 回映画コンクール受賞作品公開支援
- 4) 全国大会研究討論会の開催
- 5) 映像作品の教育場面等への活用検討

47-1 映像作品選定小委員会

委員長 梶山清人

ほかに委員：12 名 小委員会：1 回 メール審議

- 1) 「選定審査会」の運営
- 2) イブニングシアターの企画・運営

47-2 映像アーカイブス小委員会

委員長 高橋宏行

ほかに委員：9 名 小委員会：1 回 メール審議

- 1) 選定映像作品 DB の拡充
- 2) 戦後電力開発工事記録映像の発掘と評価研究
- 3) ホームページ、映像作品書誌 DB、上映会参加者メーリングリスト（1,200 名）等の維持管理

47-3 映像資料調査小委員会

委員長 渋沢重彦

ほかに委員：5 名 小委員会：1 回 メール審議

- 1) 貴重映像の発掘調査

【総務部門】

48. 表彰委員会

委員長 山本卓朗

副委員長 田代民治

功績賞主査 林良嗣

技術賞主査 佐藤直良

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：29 名

方針策定会議：1 回 委員会：1 回 主査幹事会：2 回 技術賞候補内容説明会：1 回

- 1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考
- 2) 土木学会賞受賞候補の決定

48-1 環境賞選考委員会

委員長 島谷幸宏

副委員長 深澤淳志

幹事長 寺西智博

ほかに委員および幹事：27 名

委員会：3 回 幹事会：3 回

- 1) 環境賞候補の選考方針の決定

48-2 論文賞選考委員会

委員長 磯部雅彦

副委員長 丸山久一

幹事長 一ノ瀬俊明

第Ⅰ部門主査 野上邦栄

第Ⅱ部門主査 田中仁

第Ⅲ部門主査 菊池喜昭

第Ⅳ部門主査 西井和夫

第Ⅴ部門主査 横田弘

第Ⅵ部門主査 吉川正

第Ⅶ部門主査 藤 井 滋 穂

ほかに副主査、委員および幹事：45 名

委員会：1 回 主査・幹事会：3 回 幹事会：1 回

1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

48-3 吉田賞選考委員会

委 員 長 辻 幸 和 副 委 員 長 魚 本 健 人

幹 事 長 中 村 光

ほかに委員および幹事：22 名 委員会：3 回 小委員会：1 回 幹事会：1 回

1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞被授与候補者の選考

48-4 田中賞選考委員会

委 員 長 丸 山 久 一 副 委 員 長 西 川 和 廣

幹 事 長 小 野 潔

ほかに委員および幹事：22 名

委員会：1 回 幹事会：2 回

1) 田中賞（研究業績部門・論文・作品の 3 部門）候補の選考

48-5 技術開発賞選考委員会

委 員 長 平 林 泰 明 副 委 員 長 望 月 秀 次

幹 事 長 長 田 光 正

ほかに委員および幹事：18 名

委員会：4 回 幹事会：3 回

1) 技術開発賞候補の選考

48-6 出版文化賞選考委員会

委 員 長 昌 子 住 江 副 委 員 長 志 波 由 紀 夫

ほかに委員：12 名 委員会：4 回

1) 出版文化賞候補の選考

48-7 国際貢献賞選考委員会

委 員 長 草 柳 俊 二 副 委 員 長 中 岡 智 信

ほかに委員および幹事：12 名 委員会：3 回 幹事会：3 回

1) 国際貢献賞および国際活動奨励賞候補の選考

48-8 技術功労賞選考委員会

委 員 長 末 武 義 崇 副 委 員 長 小 島 尚 人

ほかに委員および幹事：24 名 委員会：3 回 幹事会：4 回

1) 技術功労賞候補の選考

49. 土木学会選奨土木遺産選考委員会

委 員 長 篠 原 修 幹 事 長 小 野 田 滋

ほかに委員、支部委員および幹事：9 名 委員会：1 回

1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

2) 講談社刊ブルーバックス「日本の土木遺産」の編集

50. 役員候補者選考委員会

委 員 長 磯 部 雅 彦

ほかに委員：100 名

50-1 素案作成部会

部 会 長 磯 部 雅 彦
幹 事 岩 田 美 幸 大 西 精 治 小 澤 一 雅
ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

1) 土木学会役員候補者の選考

51. 名誉会員候補者選考委員会

委 員 長 佐 藤 直 良
ほかに委員：5名 オブザーバ：3名

1) 名誉会員候補者の選考

52. 定款委員会

52-1 規則等検討部会

53. 倫理・社会規範委員会

委 員 長 山 本 卓 朗 副 委 員 長 家 田 仁
幹 事 長 皆 川 勝
ほかに委員、幹事およびオブザーバー：20名 委員会：1回

1) 小委員会およびWG活動全体の総括

2) 倫理規定の見直しの是非の検討

53-1 企画運営小委員会

委 員 長 皆 川 勝 幹 事 長 丸 山 信
副 幹 事 長 柴 田 尚 規
ほかに委員、幹事およびオブザーバー：9名 委員会：1回，幹事会：3回

1) 倫理規定の見直しの是非の検討のための調査

2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

53-2 教育小委員会

委 員 長 藤 井 聡 幹 事 長 伊 藤 政 人
ほかに委員、幹事：8名 委員会兼幹事会：2回

1) 倫理問題の実態調査

2) 技術者倫理教育の教材開発

3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

54. 全国大会委員会

委 員 長 添 田 政 司 幹 事 長 濱 地 克 也
ほかに委員および幹事：25名 委員会：1回 拡大幹事会：2回 幹事会：1回

1) 全国大会に関する検討

54-1 企画小委員会

1) 全国大会のあり方検討

2) 広報活動

54-2 運営小委員会

幹事会：2回

1) 全国大会の実務運営に代わる検討

2) 収支構造の検討

54-3 学術小委員会

委 員 長 三 和 雅 史
幹事会：1回

【会員・支部部門】

55. フェロー審査委員会

委員長 三浦 清一 (H23.5.27 まで)

委員長 家田 仁

ほかに委員：15 名 委員会：2 回

- 1) フェロー会員候補の選考

【技術推進機構】

56. 継続教育実施委員会

委員長 岩井 茂雄

副委員長 尾高 義夫

幹事長 佐々木 寿朗

ほかに委員および幹事：14 名 委員会：2 回 幹事会：3 回

- 1) 「建設系 CPD 協議会」活動の支援
- 2) CPD 記録・登録システムの活用促進
- 3) 制度の活性化方策の検討

56-1 継続教育教材作成小委員会

委員長 佐々木 寿朗

ほか委員：6 名 委員会：0 回

- 1) 新しい継続教育教材の検討・作成
- 2) 「土木技術者の倫理」講習会の実施

56-2 継続教育実施検討小委員会

委員長 村田 和夫

ほか委員：9 名 委員会：0 回 講習会：0 回

57. 土木学会土木技術者資格委員会

委員長 依田 照彦

幹事長 奥村 忠彦

ほかに委員：10 名 幹事：4 名 委員会：5 回 幹事会：0 回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級土木技術者、上級土木技術者、1 級土木技術者及び 2 級土木技術者資格審査合格者の理事会推薦者の確認
- 3) 制度改善のアクションプランの検討・実施

57-1 特別上級土木技術者資格小委員会

委員長 藤本 貴也

幹事長 河野 重行

ほかに委員：12 名 幹事：10 名 委員会：2 回 審査会：1 回

- 1) 特別上級土木技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級土木技術者資格審査（面接試験）の実施
- 3) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

57-2 上級土木技術者資格小委員会

委員長 福手 勤

幹事長 鈴木 雅行

ほかに委員：22 名 幹事：22 名 委員会：7 回 審査会：1 回

- 1) 上級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施
- 4) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

57-3 1級土木技術者資格小委員会

委員長 河井 徹
幹事長 竹田 宣典

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：6回 審査会：1回

- 1) 1級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施
- 4) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

57-4 2級土木技術者資格小委員会

委員長 廣瀬 壮一
幹事長 齋藤 利晃

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 2級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 土木技術検定試験の実施
- 3) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

58. 技術者登録委員会

委員長 森地 茂

59. 技術評価制度検討委員会

委員長 廣谷 彰彦 副委員長 佐藤 慎司

ほかに委員：3名 メール審議：5回

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

59-1 マンホールの重量化による液状化時の浮上防止技術『インナーウェイト工法』に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱田 政則

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術に関する審議

59-2 支圧抵抗と摩擦抵抗を組み合わせた盛土補強土壁工法（FILL WALL工法）に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱田 政則

ほかに委員：4名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

59-3 スリムクリート技術評価委員会（受注）

委員長 横田 弘

ほかに委員：4名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

60. 技術開発推進委員会

委員長 西村 昭彦

61. ISO対応特別委員会（受注）

委員長 横田 弘 副委員長 杉山 俊幸

幹 事 長 木 幡 行 宏

ほかに委員兼幹事：6名 委員：37名 幹事：7名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 土木関連分野の ISO 活動の基本的方針の検討
- 2) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 3) 土木関連分野の ISO および CEN に関する情報収集、管理および提供
- 4) 土木分野に多大に影響する新たな ISO での専門委員会（TC）の設置に対応するための検討
- 5) その他 ISO に関する活動

61-1 情報収集小委員会

委 員 長 石 田 哲 也

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木 ISO ジャーナルの発行
- 2) 土木関連 ISO 規格のモニタリング
- 3) ISO 規格関連情報の収集

61-2 港湾の国際規格動向調査小委員会

委 員 長 松 井 謙 二

ほかに委員：7名 委員会：1回

- 1) 港湾の国際規格動向の調査

62. 実践的 ITS 研究委員会（受注）

委 員 長 家 田 仁

副 委 員 長 熊 谷 靖 彦 山 田 晴 利

幹 事 長 田 中 伸 治

ほかに委員・幹事：41名 オブザーバー：8名 委員会：1回 幹事会：3回

- 1) 新たな通信技術や車両技術を活用した次世代の高度道路交通システムのあり方について検討するとともに、ITS分野における国際協調・調和活動及び、ITS技術の海外展開について研究を行った。

63. 垂井高架橋モニタリング評価委員会（受注）

委 員 長 六 郷 恵 哲

幹 事 長 二 羽 淳 一 郎

ほかに委員：6名 協力委員：2名 委員会：1回

- 1) 和歌山県橋本道路垂井高架橋かし修補工事における供用後のモニタリング計測および評価

64. 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討委員会（受注）

委 員 長 小 島 圭 二

ほかに委員：5名 委託側委員：3名 オブザーバー：1名 委員会：2回

- 1) 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討

64-1 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討小委員会

委 員 長 西 垣 誠 幹 事 長 下 茂 道 人

ほかに委員：7名 委員兼幹事：11名 委託側委員：5名 オブザーバー：1名 委員会：1回
幹事会：2回

- 1) 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討

64-2 シングルシェルトンネル維持管理技術検討小委員会

委 員 長 朝 倉 俊 弘 幹 事 長 寺 戸 秀 和

ほかに委員：9名 委員兼幹事：5名 委託側委員：3名 オブザーバー：1名 委員会：2回
幹事会：2回

- 1) シングルシェルトンネル維持管理技術の検討

64-3 安全性工学手法による施設の安全性検討小委員会

委員長 三宅 淳 巳

ほかに委員：5名 委託側委員：6名

65. 技術者教育プログラム審査委員会（受注）

委員長 福 田 敦 副委員長 藤 原 章 正

幹事長 轟 朝 幸 副幹事長 土 倉 泰

ほかに顧問6名 委員兼幹事：12名 委員会：2回

幹事会：3回 審査長会議（委員会と合同）：1回

日本技術者教育認定機構（JABEE）の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木および土木関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 2) 「環境工学およびその関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 3) JABEE による教育プログラム認定・審査のための「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」受審校研修会（H23.5.13-14 東京都）の実施
- 4) JABEE 認定・審査における「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」審査講習会（H23.5.14 東京都）の実施

平成23年度刊行物一覧

平成23年4月1日～平成24年3月31日

	担当委員会	書名	発行年月
1	社会コミュニケーション委員会	土木パンフレット 土木という言葉について	平成23年8月
2	社会コミュニケーション委員会	土木パンフレット 道路のしごとについて	平成23年8月
3	社会コミュニケーション委員会	土木パンフレット 河川のしごとについて	平成23年8月
4	社会コミュニケーション委員会	土木パンフレット 港のやくわりについて	平成23年8月
5	出版委員会	2011年版 全国土木系教員名簿 [大学・短大・高専]	平成23年9月
6	地震工学委員会	地下構造物の耐震性能照査と地震対策ガイドライン (案)	平成23年9月
7	建設技術研究委員会	土木施工なんでも相談室 [基礎工・地盤改良工編] 2011年改訂版	平成23年10月
8	建設マネジメント委員会	土木技術者のための原価管理 2011年改訂版	平成24年2月
9	複合構造委員会	複合構造シリーズ05 基礎からわかる複合構造ー理論と設計ー	平成24年3月
10	舗装工学委員会	PL7 舗装工学の基礎	平成24年3月

[シリーズ名略称]

CL = コンクリートライブラリー

TL = トンネル・ライブラリー

PL = 舗装工学ライブラリー

委託出版物

11	選奨土木遺産選考委員会	日本の土木遺産ー近代化を支えた技術を見に行くー (講談社)	平成24年1月
12	構造工学委員会	橋 Bridges in Japan 2008-2009 (オフィス・スペース)	平成24年1月